夕刊
臺灣日日新報
三月二十七日
夕刊定價一部二錢
編輯兼發行人　江口晉作
臺北市榮町四丁目三十二番地
發行所　臺灣日日新報社
[illegible]

我が艨艟を並べ

堂々蘭貢内港に入る

【ラングーン二十六日發同盟】わが海軍艦艇は二十四日イラワヂ河の河口よりラングーンに至るまでの機雷處分を始め水路啓開を完了、翌二十五日わが海軍艨艟は一齊に舳艫相並んでイラワヂ河を遡航ラングーン内港エレファントポイントにその堂々たる威容を浮べわが軍艦旗は同港高く飜つた

スマトラの殘敵に降伏勸告

空中より傳單を撒布

【メダン（スマトラ）二十六日發同盟】わが北部スマトラ攻略部隊は目下中央山脈中のクタチャネ附近の殘敵包圍殲滅戰を展開中であるが、わが軍は二十六日空中より傳單を撒布降伏を勸告した、又西海岸ニューシンキル方面においても同様わが軍は殘敵剿滅戰を展開した

ガンヂー、ニユーデリーへ

【ベルン（スイス）二十六日發同盟】ニユーデリー來電によればマハトマ・ガンヂーは英國[illegible]と會見のため二十六日ワージャを出發ニユーデリーに向つた

バリ島殘敵悉く掃蕩

島内の治安全く回復す

【バリ島にて二十六日發同盟】二月二十九日バリ島南部サノール海岸に奇襲上陸したわが上陸部隊は同夜一氣にデンパサルを攻略正午には早くも敵航空の主要基地〇〇飛行場を奪取して僅か一日にして敵主力を潰滅し去つたが、爾來皇軍の努力により殘敵も殘らず掃蕩され島内の治安は從前通り殆ど回復を見るに至つた、即ち敵は敗退に際して多少の抵抗を試みたがわが急追撃に逃げるに急がしく椰子林に隱匿してゐた石油罐を燒き捨て、或ひはコールタールなどを混入して使用不可能ならしめシンガラジヤ、デンパサルなどの諸都市に於ては電氣施設を破壞したのみで他は殆ど破壞を免れてゐる、道路、橋梁などの破壞もなくバスも既に復舊してゐる、住民は上陸當時といへども逃避せず寧ろ積極的な協力をなし道路の修繕は自發的に行つてゐる、商業的權益を有する島内三千の華僑は一部逃避を行つてゐるが、大部分は皇軍に協力すべく物質的援助を申し出てゐる、これに對し軍政當局ではオランダ人のみを監禁し住民に對しては從前の八知事をして事務を一時代行せしめて自治組織となし、華僑に對してはオランダの與へた特權は當然剝奪するがその商業的自由のみはこれを許す建前をとつてゐる

八王様協力申出で

皇軍との親善圖繪現出

【バリ島にて二十六日同盟特派員發】赤道下美人國として知られたバリ島は日本軍の占領によつて平和を回復してゐるが、ゆくりなくも同島を支配する八人の王様が皇軍に協力を申出でて麗はしい『王様と日本軍』の親善圖繪を繰出してゐる

皇軍の上陸に際し住民が逃避しなかつたのは今次ジヤワ作戰の特徴であるが、バリ島においては住民が飛出して來て歡迎する程でこれら住民を指導して來た八王族が進んで協力を申出で島内住民に道路を修理させ食糧を確保させるなど好意の限りを盡してゐる、曾つてオランダがバリ島を領有せんとした時これら王家は結束して二度までも反抗をしたのと思ひ合せて如何にオランダ人等の治政を嫌ひてゐたかが窺はれる、治安全く回復し住民達が日章旗の下に喜々として生活にいそしむ今日王様達の歡びも如何ばかりか、この歡びを日本軍に傳へ協力を誓ふべく三月二十二日正午[illegible]八人の王様達は打揃つてシンガラジヤの〇〇部隊長を訪れた、部隊本部前のベランダに置いだ王様達は異口同音に日本軍の強さを讃へオランダ政府の壓制ぶりを痛罵、今後は日本の治下に入りたい旨を懇談に申出た、これに對し部隊長は懇切に今次大東亞戰爭の目的、從來のオランダ政府の對日壓迫、今後日本のバリ島に對する方針などにつき説明すれば各王も歡喜の眼をもつて頷き、やがて種々雜談を交した後一齊に起立杯をあげて『天皇陛下萬歲』を三唱して日本に對する忠誠を誓ひ合つた、出席者は

ボレン州王アナアゴン・コットチエラル（六二）、カランアツサム州王アナアゴン・アンドラーコット（五四）、ギアニアル州王アナアゴン・ラハコン（四九）、デンパサル州王アナアゴン・チエルト（四九）、ジヨンブラナ州王アナアゴン・ベクス（四二）、バンリ州王アナアゴン・コットウラー（四九）、タバナン州王アナアゴン・チフルドムラゲッテ（二〇）コロンコン州王アナアゴン・ゲデオツクルガン（四五）の八王及びバリ島選出參議員チユルタダスカワテイである

男は極樂

バリ島横斷記

【バリ島二十六日發同盟】さきに皇軍によつて占領された南海に浮ぶ夢の國として文明から取り殘されてゐた未知の島バリ島に記者は二十一日同島を空より訪れ、はしなくもそこに住民達が皇軍の上陸を『神國の兵來る』と喜び迎へ日本軍の優しい指導の下に樂土バリを建設すべく力一杯の協力をしてゐるのを目擊しかくも風俗習慣の異つた彼方に住む住民を早くも同化して行く皇軍の偉大なる力に感激の眼を瞠つたのである

實るバナナ 記者が降立つた〇〇飛行場は曾つて敵がわが進攻を阻まんとした基地にして西岡の海岸線には到るところに鐵條網を張りわが飛行機の着陸を防がんとし、又滑走路中にも數マイルに亙つて鐵條網を張り、トーチカを海上に向け上陸を阻止めんとした樣子が窺はれる、しかしなんぞ圖らん、背後から衝かれて呆氣なく落ち、わが南部制壓の有力據點となつたのである、車を驅つて一歩平地に入れば道路の兩側は椰子と芭蕉の林が打ち續いてゐる、眼にしみるやうな紺碧の空には大きく葉をひろげた椰子の木の頂きには熟し切つた實が鈴なりに實つてゐる、一丈もあるやうな豐かな葉をつけたバナナの幹には枝もたわわにバナナが實り思はず食慾をそそる、正に果物王國に相應しく道行く住民の顏も身體も青葉を通す陽光に染まんばかりである、蜿蜒と續く果物林を縫ふにして通り拔け同島第二の都會であるデンパサルに入る、陸海軍部隊の勇士達が絶えない日本人の訪問に歡喜して迎へる住民達が珍しげな目附きでわれわれの周圍に突進して來る

歡迎の踊り 男も女もサロン一枚の半裸體に近く黑い肉體をさらけ出して無表情に靜まり返つてゐる、皇軍の進駐に全く安心し切つた樣子であるが幾世紀もの間外國人の跳梁下に置かれ哀樂の表情を失つた彼等である、唯無智な眼を瞠つてゐるのみである、部隊の好意により同夜はバリホテルに一泊住民達が歡迎の意を表して同島の名物たる踊りを見せて呉れる、村の若者、少女が南の島の民族的特有な哀調を帶びた原始的な樂器の音に合せて首を振り腰を振りして巧みに纖細な動作を續ける、打ちひしがれて來た住民の悲哀にも似てゐる、翌朝同所を出發してシンガラジヤに向ふべく車を急ぐ、椰子林を過ぎると一面水田が展がつてゐるそれが道の右方では田植が日本的な方法でせつせと行はれ左では農民が忙しく稻の穗だけを摘り取つてをり、腰掛式の共同作業によつて男女が働いてゐる姿はしい光景が此處、彼處に見られる

働く女達 農村は道路を挾んで集團的な土塀が續き椰子が周圍を取卷いて一村を形成してゐる、そこには必ずパサール（市場）があり總ての交易は此處で取引される、品物を頭上に山と乘せた半裸の住民女が皆この市場に集まり雜踏を極める、食物の香りが住民女の體臭と交つて異樣な雰圍氣が市場全部に溢れる、外に出て暫く歩く者は總て女でありいづれも陽灼けした頑強な體軀を持ち炎熱の道路を裸足のまま平氣で歩いてゐる、男は働かぬのが常で、女より寧ろ派手な服裝で數人かゴツ寄り集つて話す事もなくぶらりつとしやがんでゐるか、鷄を持ち合つては賭に打ち興じてゐる、同地の女は男に比して十數層多く從つて重婚制度が公然と行はれてゐる、バツール火山の外輪道路を走る頃大氣は急に冷え込み眼に眺望が展ける、なだらかなスロープを描いて椰子林が湖岸に續いて目にしみるやうな南國の濃紺のみが水平線の彼方までくつきり見える、眼前にはバツール火山が盛んに白煙を吐き澄み切つたバツール湖が白雲を浮べて靜まり返つてゐる

ブサキ寺を訪ふ 坂を下りると同地第一の都會シンガラジヤに入る、華僑商人が多くいづれも不安な面持で店を半開きのまま立つてゐる、折柄の猛烈なスコールが沛然とやつて來る、地響を流す勢ひで道路は忽ち川となり濁水が滔々と溢れ出る、同地特有のヒンズー教寺院を見る、寺院の外面全部が彫刻をもつて飾はれ七、八世紀時代の同地藝術文化の跡が偲ばれる、それより長驅同島最高峰アゴン山麓のブサキ寺を訪れる、モジヤパイ王國代々の靈を祀るといはれる此寺は階段に五百羅漢像が立並び椰子の纖維をもつて葺かれた堂が林立してゐる、島内一巡を終へた一行は海岸寄りに道をとつて歸路についた

聖上 陸軍航空士官學校行幸

畏し若鷲の卒業式に御親臨

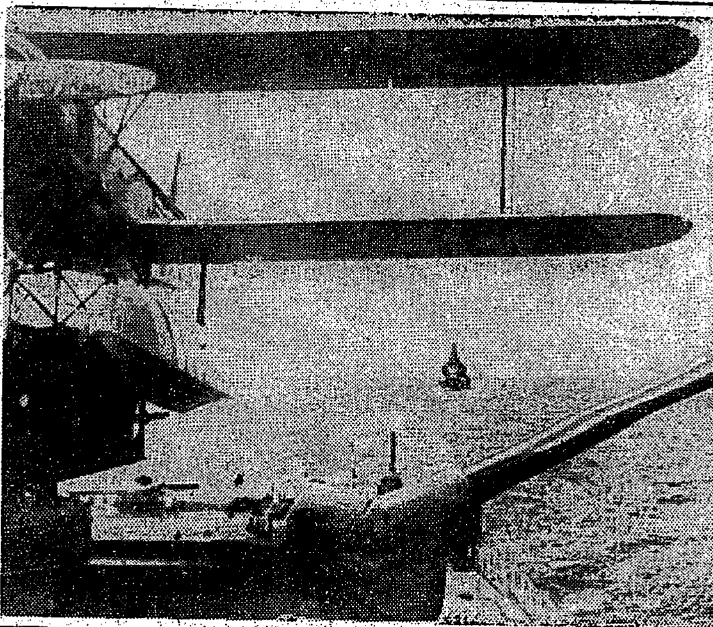
【所澤發同盟】陸軍航空士官學校第五十五期生卒業式は畏くも天皇陛下の行幸を仰いで二十七日埼玉縣所澤町の同校で行はれた、この朝

天皇陛下には陸軍式に大勳位並びに功一級金鵄勳章を御佩用、蓮沼侍從武官長、松平宮相、木戸内府、百武侍從長など御供奉の諸員を從へ自動車にて午前八時五十五分宮城御出門、宮城外苑宮城前道路東側沿道に整列奉迎する幾百の市民に御目をとどめさせられ、畏くも御いつくしみの御會釋を賜はり、九時十五分御召列車に召され原宿驛御發、同十一時五分武藏野線所澤驛御着、陸軍航空士官學校へ成らせられた、御先着の三笠宮殿下を始め奉り東條陸相、嶋田海相、土肥原航空總監以下諸員奉迎裡に同校御便殿に入御あらせられ、飛行場正面に設けられた玉座につかせ給ひ、大東亞戰下の大空に巣立つ光榮の新卒業生らによつて展開された飛行演習を天覽遊ばされた、この日武藏野一帶に瑞氣漲ち溢ちて若鷲等の翼は榮光に照り映え、下田大佐の指揮刀一閃翼を並べてゐた空の精鋭は一機また一機、大空に鮮かに離陸し、この時滑走路は[illegible]地上滑走、爆擊[illegible]など各種の作業について南北[illegible]候補生操縱の輸送機と村上候補生操縱の新鋭機が編隊飛行を行つて妙技を示す頃、[illegible]は空中分列式に所定を終へて無事完了の成果を遺憾なく展開

陛下には畏くも約二十五分間に亙り木下校長の御説明にて若鷲達の妙技を御熱心に御覽あらせられ、かくて正午同飛行場御發、同校本部に行幸、便殿にて木下校長の奉謁奉答を受けさせ給ひ、[illegible]午後零時五十分校長の御先導にて講堂に出御、[illegible]日出男士官候補生（兵庫縣加古郡加古川町木村）の『攻撃の完遂について』と題する講演を聽召され、續いて吉武[illegible]候補生（[illegible]）らの[illegible]を天覽、一旦便殿にて御休憩の後、午後一時三十分卒業證書授與式場に臨ませられ、卒業證書は木下校長から中隊長を經て各卒業生に授與され、畏くも侍從武官を經て優等生に御賞品を御下賜あらせられ、同一時五十分式を終了

陛下には再び便殿に入御、暫時御休憩の後、午後二時天機麗はしく同校御發、午後四時十分原宿驛着御、宮城へ還幸あらせられた

なほ優等生は御前講演の中尾日出男候補生始め家弓正矢（鹿兒島縣川邊郡枕崎町字枕崎）中野示徳（鹿兒島縣出水郡出水町上知識）多和田[illegible]（山口縣宇部市中宇部）吉成勝彥（弘前市富田町）上村一夫（熊本縣鹿本郡河内村大字河内）の六候補生である



西南太平洋を壓す我が艨艟

【海軍省許可濟第五七一號】

魯東、共産軍に攻擊開始

敵本據地に殺到進擊

【山東半島〇〇前線二十六日發同盟】山東半島東部地域地帶の峨嵋羅牙山（青島東北方十五粁）の附近地區に蟠踞し盛んに擾亂を續ける魯東共産軍山東縱隊第五旅同第五支隊東海、北海兩遊擊隊及び各縣縣政府保安隊の約三萬を殲滅すべくわが軍は二十五日未明一齊に攻擊の火蓋を切つた、即ち上村、村吉野、日高、田副、山口、池田、山本の各部隊は峨嵋を突破し敵本據地に向つて一齊に殺到共産軍を進擊を續けつつあり、早くも敵を呑むの概があるを撃するものと期待してゐる

昭南放送局

放送を開始

【昭南港二十七日發同盟】復舊に努めつつあつた昭南放送局はわが軍當局の努力によりこのほど漸く復舊成り、愈々二十八日から本格的な短波放送を開始することになつた、放送番組は當分の間午後七時（日本時刻）より三十分間日本語ニュース、七時半より三十分間英語放送、八時から二時間に亙つてタイ、マレー語、タミール語、ヒンドスタン語、福建語、廣東語の各ニユース及び娯樂放送となつてをり來月五日からは中波放送を開始する筈である

原田氏を初代公使

羅馬法王廳に使節派遣

【東京發同盟】帝國政府は豫てローマ法王廳との間に外交使節派遣に關し交渉中であつたが、この程協議成立したためフランス大使館參事官原田健氏を初代特派公使としてヴアテイカンに派遣することとなり上奏御裁可を經て二十六日左のごとく發令された

大使館參事官　原田健

任特命全權公使ヴアテイカン市へ出張被仰付

外務當局談（二十七日午前十一時）…今般政府はローマ法王廳との友好關係を一層緊密ならしめる目的を以て原田公使をヴアテイカンへ特派するに決定した、現下世界の情勢に鑑み且つ大東亞圈内に多數のカトリック教徒を包含する實情等より見て帝國と法王廳の親善關係が增進せられ連絡が一層緊密化せられることの有意義なるは敢へて贅言を要せざるところである

佛蘭西は歡迎

【ヴイシー二十六日發同盟】ヴイシー駐箚原田代理大使がローマ法王廳駐箚初代公使として派遣されることは既にヴアチカン當局として傳へられ殊にフランスにおいては歡迎されてゐる、フランスは元來カトリック教國であり、大東亞の區域へはマレー半島とかビルマとかでも海外布教者が活躍してをり、支那や佛印は勿論多數のフランス系教徒が布教に從事してゐる關係上、日本及び法王廳との外交關係開始に同時に大東亞圈におけるフランス系教徒の立場に好影

對英要求四ヶ條

印度國民會議派急進黨

【ベルン（スイス）二十六日發同盟】印度特派使節クリップスの到着に當り印度各派の動きも活潑となつてゐるが、二十六日ロイター通信のカルカツタ電によれば國民會議派中の少數派たる急進黨は同日遂に一致して決議をもつて四ヶ條より成る左のごとき對英要求を決定した

一、印度將來の憲法は自治獨立を享有する各州の聯邦制を規定すべくその性質は關係各州の合意により決定さるべきこと

二、各州及び中央の立法機關に對する代表選出方法は地區別或は各派別の小選擧區制選擧に基くべきこと

三、回教徒並びに印度教徒の個性並びにその不可侵を絶對的に確保すべきこと

四、將來の憲法は少數派の文化的宗教的及び政治的權利を保障すべきこと

セイロン島強制軍事服務制否決さる

【リスボン二十六日發同盟】アヴアス通信コロンボ來電によればセイロン上院はセイロン島における強制軍事服務制に關する法案を二十二票對十七票をもつて否決した

武士の情に感謝

東部蘭印軍司令官と問答

【マラン二十六日發同盟】東部蘭印軍司令官イルゲン少將は降伏以來目下〇〇の個人住宅收容所において皇軍の保護下に安穏の日を送つてゐるが、二十六日記者は同少將と初の會見を行つた、五十六歲の少將は如何にも武人らしい元氣な同少將は老副官のゴツチヤル中佐を伴つてポーチに現はれ記者團のカメラに莞爾と微笑を伏せたまま一問一答に應じた

問　貴官の豪語に似ずかくも早く降伏せざるを得なかつた原因如何

答　日本軍上陸前既に海空の二大據點が消滅しその上蘭印にも日本軍機械化部隊の進擊が早かつたため各種の防禦線が混亂し立直る餘裕すらなかつた

問　貴軍は戰前既に戰意を喪失してゐたかに見られるが

答　一部住民軍にはあつたかも知れぬが自分は感知しなかつた

問　米英援軍の見通如何

答　政治的問題については自分は關り知らぬ、昨年十二月始めウエーヴエルが西部ジヤバからスラバヤに飛來し聯合軍を送る話合になつてゐたやうだが來なかつた、シンガポールが陷落してからは少數の英米軍は殆ど濠洲防衛を口實に引揚げてしまつた

問　日本軍に對する印象如何

答　高度に機械化され數の力の旺盛さには驚異に價ひする、われわれの抵抗は全く不可能だ、その他非常に寛容で嚴正で[illegible]かに寂いてゐる

問　貴下の現在の心中如何

答　自分は今何も語る資格がない捕虜が非常に温い待遇を受けてゐることに對し日本軍に感謝したい氣持で一杯だ、これは全く日本軍の武士道精神と感謝してゐる

ドーヴアー夜襲を敢行す

獨軍戰況發表

【ベルリン二十六日發同盟】獨軍司令部二十六日正午發表

一、ドネツ地區において赤軍は戰車隊の掩護のもとに攻擊し來つたが獨、ルーマニア聯合軍の猛反擊を受けて潰滅した

一、東部戰線の他の地區においても赤軍は數ケ所から攻擊を企圖したが獨軍は激戰の後悉くこれを擊退した

一、獨戰鬪機隊は二十四日コーカサス沿岸の一港灣内で中型商船一隻を爆擊火災を起させた

一、獨潜水艦はソルム東方水域で強力な英護送船團を襲擊驅逐艦一隻、五千噸級商船一隻を擊沈した

一、獨空軍はドーヴアー夜襲を敢行、港灣施設に攻擊を加へ市内軍需産業施設に大損害を與へた

一、二十五日夜敵機は西部ドイツ數ケ所に爆彈及び燒夷彈を投下市民に若干の死傷者を出し、またこれとは別の敵機數機は南部ドイツ地方にも飛來した

日、英外交官交換問題進捗す

【ベルン二十六日發同盟】ロンドン來電によれば英外務次官ローは二十六日英下院における議員の質問に答へ、日英外交官交換問題に關しポルトガル領ロレンソ・マルケスを引渡地とする日英外交官交換に關する交渉は目下良好に進められてをり英政府は右に關し自治領及び聯合諸國政府と協議中である旨言明した、尚同次官は上海在留英人問題に言及、上海の英人は決して虐待されてゐないと言明した

駐佛大使の後任

三谷瑞西公使起用

【東京發同盟】さきにパリの大使館において急逝した故加藤駐佛大使の後任には現スイス公使三谷隆信氏を起用することに決定二十七日左の如く發令された

特命全權公使　三谷隆信

任特命全權大使

佛國在勤被仰付

濠の態度表明

【ベルン（スイス）二十六日發同盟】ケーシー駐米濠洲公使の英國戰時内閣[illegible]就任を契機として、英濠間の深刻な内訌が表面化されるに至り、右問題の成行は各方面の注目を集めてゐるが、ロイター通信カンベラ電によればカーチン濠首相は二十六日の下院で英、米を中心とする太平洋軍事會議に對する濠洲政府の態度を次のごとく具體的に表明した

目下名實ともにロンドンで活動してゐる太平洋軍事會議は近くワシントンに移される豫定であるが、右に對し濠洲は次の二要求を有する

一、新機構は迅速なる決定を行ひ得るやう簡單で適切なものでなければならない

二、戰爭が最終局面に達した時濠洲は直接の發言權及び他の聯合國と同等の地位を得るものでなければならない

濠洲は現在アンザック地域（濠洲とニユージーランドの總稱）防衛上の戰略的役割の分擔につきニユージーランドと完全な諒解に到達してゐる

兩租界行政移管

帝國誠意の披瀝

岩崎支那派遣軍報道部長談

【南京二十六日發同盟】天津、廣東兩租界の行政移管に關し岩崎支那派遣軍報道部長は二十六日大要左のごとき談話を發表した

支那を植民地化せんとする英、米百年の侵略政策は常に租界を據點として續けられたのである、殊に支那事變以來英租界は露骨なる敵性を發揮し不逞分子の策謀跳梁をほしいままにせしめ重慶政權に聯絡する我方の作戰施策を公々然として妨害してゐたのである、大東亞戰爭勃發と同時に日本軍が先づこれら租界の接收を斷行したことは當然の措置でこれによつて支那大陸を

完全 に米英侵略の魔手より解放したのである、しかして日本の中國に對する眞意は米英の勢力を驅逐し日華提携して共存共榮の新しき秩序を建設せんとするにある、即ち日本が大東亞戰爭遂行途上にあるにかかはらず今回天津及び廣東における英國租界の行政移管を實施したことは日本の中國に對する誠意眞實の一端である、國府還都して二周年、國民政府治下の建設は大いに進んで新中國の基礎は

牢固 たるものがある、殊に大東亞戰爭勃發以來日華の誠意提携は同甘共苦の諸政策相携へて結ばれ國策完遂に一途に向つて邁力邁進しつつあるのである、しかして日華の緊密協力は東亞民族共同の願望、東亞永遠の平和を實現すべき新秩序の建設によつてのみ達されるものなることを望み深くもこの理想達成を妨害するがごとき勢力は斷乎これを殲滅すべく志を同うする國家民族は益々一致結束して東亞の保障を成就しなければならぬ

天津英租界の行政移管式

【天津二十六日發同盟】去月十八日の帝國聲明に基き天津英租界の行政移管式は二十八日午前十時天津特別市公署において國府代表褚民誼外交部長及び日華當局代表參列の下に天津防衛司令官より溫天津特別市長に對し通告文を手交しここに天津英租界の行政は完全に中國側に移管される事となつてゐる

米英對ソ補給路の現情勢

【ブエノスアイレス二十五日發同盟】[illegible]れ日本の印度洋方面に對する進出が次第に加はつて來た現在、西亞はソ聯並びにアフリカの兩戰線を結ぶ重要な補給路として今や世界の注目を集めるに至つたが、英米兩國にとつてはソ聯に對する援助物資の補給路としても西亞の確保が絶對的に必要となる譯で當地に達した各種情報を綜合するに右補給路の現狀は左の通りである

一、西亞における最も重要な聯合國側の補給要衝はバスラでこれを基點としてソ聯に物資を輸送するにはイラン鐵道を利用するか或はアワズからトラックを使用する、しかしてバスラの港灣施設並びに道路鐵道の建設は目下ローツ米大將の指揮の下に進捗中である

一、ペルシヤ灣よりカスピ海に出る對ソ補給路による物資の輸送量は最近戰前の平均輸送量の三倍になると豫想されてゐる、しかして山岳地帶を縫ひ既に英國の貨物列車がイラン鐵道を通じソ聯向けの鉛、錫、自動車、機車、その他武器を輸送しており輸送物資の增大を圖るため技師が續々同方面に到着中で近い將來はその量も加速度的に增加するものと見られる

一、カスピ海西部海岸よりバクーに通ずる鐵道により輸送された物資を更に轉送するためバクーよりカスピ海岸に沿つてエルブルズ山に至る道路並びに鐵道が目下ソ聯當局監督の下に建設されてゐる

一、米國は既にバスラに領事館を開設して對ソ物資輸送計畫を考慮中である

マッカーサー濠首相と會見

【ベルン（スイス）二十五日發同盟】ロイター通信が傳へるロンドン・デーリーメイル紙シドニー電によればカーチン濠首相は二十五日マッカーサー濠司令官と會見聯合國軍の陣容建直しにつき種々協議したが會見後カーチンは次のごとく語つた

もはや戰爭はこれ以上聯合軍の失敗が繰返されることなきよう努めたい、聯合國軍は濠洲を基地として米國の強力なる支援によつて攻擊作戰を展開する積りである、ワシントンの太平洋軍事會議には濠洲代表をも出席せしめることになつた、現在濠洲は防衛に邁起となつてゐる、しばらく事態の推移を靜觀して貰ひたい

なほ聯合國軍側の陣容建直しについては近く軍隊を再編成してこれをマッカーサー總司令官及びブレット副司令官を始め、聯合國軍三首腦から成る小軍事會議の指揮下に置くことになるものと見られてゐる、一方ワシントン情報によればワシントン駐在ニユージーランド公使ナッシュは二十五日ルーズベルトと會談後『西南太平洋の防衛に米國が更に積極的に乘出すことに關し今週中に或る重大決定が行はれることになつてゐる』と語つてゐる

【[illegible]】昭和十六年度[illegible]授與式

[illegible]に於ける[illegible]授與式は二十六日午後三時より同[illegible]で盛大に擧行された、武上校長の式辭並に賞品授與、本田部長の訓示、來賓祝辭あつて同四時半散會した、因みに受賞者は次の通りである

一等[illegible]氏、二等同中野猛治氏、三等阿里史、同阿炎及伊藤俊造諸氏

明朗な話
男子に快告
男性の生理的缺陷、精力減退及び種々障害その他これに附隨せる疾患並に頭腦の明快は勿論新陳代謝を旺盛に鞏め精力を增進しハリキツタ新生活力を賦與し正常適切に奏效する專門の良藥あり。すぐ御申し越あれ。
試驗附説明書無代進呈
奈良市林小路新町
かすが野莊
電話三七四〇番

認可
第一無線電信工學校
（目的）陸海軍、參謀本部、遞信、船舶、放送局、森林、[illegible]、航空會社、滿洲國、中華民國、南洋、東亞圈內各地無線通信士、無線技師養成
入學資格
（晝夜）
普通科　一年、國民學校初等科卒業程度（三年制）
高等科　二年、國民學校高等科卒業程度（二年制）
專修科（速成）中等學校第四學年修了程度（一年制）
●敎職　採用中込次第入學許可　昭和十七年三月卒業見込
●所在　東京市[illegible]
[illegible]上井草驛下車[illegible]

勤勞美
を美しく一段と引立てる美肌を生む
藥用クレーム
アモンパパヤ
ニキビ
ソバカス
シミ取り
[illegible]
東京市四谷區舟町
株式會社　杉田商店

兵器へ電力を——お宅で節約した電力が彈丸になり、戰車を造ります…………
マツダ
マツダランプ
東京芝浦電氣株式會社　マツダ支社

姙産婦
虛弱兒
のために
何が必要か！
ビタミンB1B2Dの完全攝取
姙産婦の榮養增進
ビタミンB2・カルシウムの補給
虛弱兒の體質强化
これには……ビタミンB複合體、ビタミンD、カルシウム、燐等を綜合配劑せる强力榮養源エビオゲン錠の服用が適切。
[illegible]
二五〇錠・一圓五〇
五〇〇錠・二圓七〇
（全國藥店百貨店に有）
エビオゲン錠
ライオン製藥株式會社

各宮様方お揃ひで 遺兒に品々を賜る

臺灣部隊 厚き御思召に感泣

【東京本社特電】二十五日午後一時臺灣遺兒部隊は祭禮と御緣故の深い北白川宮邸に

伺候 武田事務官の案内にて御殿に進み御靈殿に奉拜、遺兒一同御日間にて拝謁を賜はり、遺兒一同上京の模樣を岩本主事補より言上、芝生に設けられたテーブルにてお菓子を賜はり 大妃殿下妃殿下お揃ひにてお出ましになり 殿下御みづから一人々々に頒しお菓子を御手渡された、その折 若宮殿下お出ましになり御殿内の[illegible]眼を一つづつ御手づから賜はつた 又 大妃殿下には遺兒めいくに對し父の戰死の場所や其の時の模樣、母や兄弟の有無等の

詳細 に亙り御下問になり御庭の水仙を御手づからお切り遊ばされて一同に賜はりたる御後御土産として[illegible]と各出身部隊に對し故北白川宮殿下の御歌のレコードと殿下の御遺影をしるした[illegible]をそれぞれ賜はつた、それより一同を代表して引率者岩本主事補より御禮を言上申上げ遺兒の代表者の上に有難き御言葉を賜はり一同感激の中に二時十分宮邸を拜辭した、武田事務官談 臺灣は御緣故の地故、從來國民學校生徒等の上京の折は每年一同を召させられ御靈殿に參拜を許されたが、今回は新聞にて臺灣からの遺兒上京をお知り遊ばされ、急遽お召し遊ばされた次第です

岩本主事補謹話 故能久親王殿下御緣故深き臺灣遺兒部隊を

宮邸 にお召しになり引率者として感激した次第です、上京の目的を言上申上げましたところ、遺兒の生活狀態等につき種々御下問になり、懇なるお言葉や記念品を賜はり軍人援護に從事する者として感泣した次第です

神々しい神宮外苑

臺灣部隊感激の日誌

【東京本社特電】父を戰死の空に捧げた、榮譽あるわが臺灣の遺兒部隊は二十二日無事

入京 以來連日各方面の歡待を受けながら元氣一ぱい二十八九の兩日の勢揃を待つてゐるが一行中の大の元氣者太田[illegible]君は出發以來の少年の胸に湧き上る感激を次の如く綴つてゐる

三月十七日 いよく出發の日である遠い東京の事を胸に想ひ乍ら總督閣下其の他の方々の有難い御言葉を頂き臺灣神社に參拜を濟ませた時はお父さんがすぐそばで微笑んでおられる氣がした

基隆 から船が出る時母が目に涙をたたへて私達を見送つて下さつた

十八日 始めての船だつたが氣持よかつた、甲板に出ると見渡す限り青い海が續いてゐる、僕達の船の傍に[illegible]いてゐる樣だ船のお風呂は氣持がよい、夕御飯を喰べて寢床に入ると父の夢を見た、船はずんくく靖國神社へ向つてゐるのだ

十九日 甲板に出て海を眺めていると勇ましい、少々船がゆれたが

皆は 元氣である夜護送先生から大東亞共榮圏の話を聞き皆に日本の國は立派だと強く思つた、そして英、米にいじめられて來た南方のお友達が氣の毒に思はれた今夜は愉快だつた

二十一日 瀨戸内海は繪のやうで素晴らしい、始めての内地はなんだか嬉しい、立派に見えた神戸に着き湊川神社の社前で天皇陛下のおために命を捨てお働きになられた正成公の有難い御座居ました僕達は正成公を手本としてかならず立派な日本人になりますと誓つた

二十二日 汽車は東京に近づく午前六時頃[illegible]の上に

雪を いただいた富士山が神々しく聳えてゐる、東京が近づくと胸が躍るやうで嬉しい[illegible]が眼にうつる、よく晴れわたつた東京は大きな建物が立ち並び外國のやうであつた、自動車にて宿舍に向ふと東京の町が實に立派で落ち着いてゐた、夜護送先生から日本中の人が僕らのお父さんの戰死を感謝し僕らが一日も早く立派な日本人になつてくれることを祈つて下さるといふことを聞き僕は國のため命を捨てて報いやうと決心すると身體中が熱くなつて寢つかれなかつた

二十五日 午前五時に起き淺草から

日光 見物に赴いた、車内は混んでゐたが大君のため名譽の戰死をした僕達のお父さんに感謝され、席を讓つてくれたり、お菓子の少い東京なのに澤山いただいた日本國民のえらさがわかつた氣がした、日光は目が覺める程美しかつた、僕達はこんなにもてなしを受けて濟まないやうである

二十五日 午前六時に起き、明治神宮外苑の[illegible]で宮城を遙拜した、外苑の森に朝陽が輝き鳥が囀いてゐる、神々しい外苑の大氣は僕たちの心を引きしめる

國民 體操を聲を張りあげ力一ぱいやる、朝飯を食べ、日比谷公園で鬼ごこをして遊んだ、僕達は每日愉快でたまらない有難いことだと皆で話し合ふ

模範農場新設

カラパイ附近に

【新竹電話】新竹州警察部では既報の通り竹東郡カラパイ附近の大原野に[illegible]を行ひ集約的な模範農場を設置するに決定目下準備中である、第一步は二期作から二十甲步の水田開墾に着手したが先づ除草に數日前からは高砂族一千名が出動し[illegible]で之迄に高砂族を始め郡丁壯一部本島婦人も勤勞奉仕隊を組織合をつくり三百餘頭の[illegible]を行ふ計畫で[illegible]作業に[illegible]行くは三百餘甲步の[illegible]を行ふ、尚は二日餘祭部長は一兩日中に同地に出張視察し高砂族を激勵する豫定

爆彈處理演習

全島防空關係者多數を集めての"爆彈處理演習"は二十七日午前九時から樋口參謀長以下軍關係者來觀の下に北練兵場で實施されたが"ダーン"と地軸を搖がすばかりの炸裂音は大空まで震はす程で、この息づまる瞬間が過ぎると直ちに防空關係者の手に依つて穴埋作業が行はれ、種々と爆彈に對する認識を新たにし午後零時半同演習は終了した（寫眞上は爆彈を[illegible]けて炸裂した刹那（下）は爆彈處理作業）

戰果の陰にこの勞苦

印度洋索敵行同乘記

【東京特電同盟】【〇〇基地二十五日村上海軍報道班員發】南支那海一帶をその翼下に完全制壓し去つたマレー方面帝國海軍航空部隊は今や印度洋の制壓に

寧日 なき活躍を展開してゐる、嘗のマレー、ジャバ、スマトラと各戰線に見た索敵攻擊の[illegible]さにひきかへ今次印度洋制空[illegible]作戰は只忍耐の一語に盡きる地味で苦難に滿ちた作戰である、見敵必殺を誇る重爆彈を胸懷に深く抱いて薄明の基地を出發〇〇時間に達する驚異的長距離飛行を敢行一日と雖も休む事なく續けられるこの索敵攻擊から歸つた搭乘員達が幾日の肉體的疲勞を押しかくも淡々とした口調で敵影を見ずとの報告を繰返すのを聞く時この攻擊行が如何に困苦に滿ちたものであるかがわかるのである、だがその半面かかる艱苦の累積こそは[illegible]にみちくた索敵攻擊の成果が一日一日と印度洋上の制空權の擴大を何よりも雄辯に物語つてゐる

記者は二十四日この索敵攻擊に同乘身を以て〇〇時間に亙る「あてなき爆擊行」の

勞苦 を味はふ機會を得たこの日前夜のスコールの名殘が分厚い雲となつて基地を包む中を疲れを知らぬものの如く逞しい海鷲達は勇躍出發、分厚い雨雲を翔破して雲海の上へコンパスを頼りに一路印度洋上へと快翔を續ける、約〇時間漸く雲がはれたと思ふと眼下には鮮かな紺碧の海原が開けてゐた、丁度この日我が軍はアンダマン諸島の緊密なる連繫の下にアンダマン諸島の敵前上陸を敢行したのだ、ビルマ灣、印度洋とを樞る緊要所に點在するこの細長い島々は印度洋を一望の中に收める戰略的要地を形成してゐる、あと數分でアンダマン島といふ時だ、はるか前方の斷雲の間にチラッと白い水際が見えた、續いて二本三本の白い水際がくつきりと浮び出し〇〇の直衞艦隊が鮮かな航行振りを見せてゐるとすぐその背後に並んだ我が

艦隊 主力が堂々の陣を敷いて航行してゐるではないか、なんといふ力に充ちた姿だらう、堂々たる威風は既に印度洋を壓してゐる、機は高度をぐつと下げて艦隊の上空を大きく旋回した、間もなく眼下にぽつかりアンダマン島が浮び出た、繪の樣に美しい我が軍の奮戰に敵は殆ど抵抗せず屈伏したのであらう、港頭大のポートブレーヤーの街には我が軍の姿が散見せられ軍艦旗が二三本靡へてゐるのみで何事もなかつた樣に靜かな風景だ、この靜かな島の樹々に好ましい濃を形造つて印度洋を眠むこの戰略的要地は既に皇軍の手に歸したのだ、我が航空部隊の索敵攻擊に今や印度洋上には一隻の敵艦船の影も許さぬであらう、機はアンダマン島をあとに西へ西へと快翔を續けてゐる

海原 で一隻の船影すらない、死の如き印度洋の表情である、やがて機は大きく反轉した、歸途の天候はひどく險惡になつて來た、機はうんと高度をとり始めた、足の先がジーンと凍えて來る、偵察員はどんな些細な一點をも見のがすまいと哨戒を續け、縱銃手は鋭い眼を[illegible]けてゐる、晴れ間に間斷ない警戒の目を向けてゐる、高度をとるにつれ睡魔がひしくと襲つて來る、だが絶對に眠る事は許されない、索敵攻擊には睡魔は何よりの敵だ、ほんの少しの油斷がどんなものを見逃すかも知れない、〇〇時間に亙る間斷なき緊張の連續、これが索敵攻擊である、連日のこの緊張をもち耐へるものは肉體を超越した只旺盛なる攻擊精神のみだ、赫々たる海鷲の戰果の陰にはかかる撓みなき勞苦の集積が秘められてゐるのだ、忍苦に滿ちた索敵

攻擊 の反復はかくて今や日一日と印度洋上の制海空權を築きあげつつあるのだ

將來に備へ分離增設

鄕軍聯合分會編成替に關し 有田臺北陸軍兵事部長談

國防國家の新體制に即應し在鄕軍人會は既報の如く四月一日全國的に組織改正を行ひ臺北支部に於ても

國家 體制の新體制に即應し、從來の一聯合分會を分離增設する事に決定、近く發會式を擧行することになつてゐるが 二十七日午前有田臺北陸軍兵事部長は左の如く今回の機構改正につき談話を行つた

國防國家の新體制に即應し且臺北市將來の發展に伴ふ會員の增加に備へて今回臺北市聯合分會が分離增設を見たことは誠に結構である。分會は訓練單位となつて居り從つて訓練上人員に限度があるので之を理想的な人員に

分離 增設されたものである、又分會を指導すべき聯合分會としても夫々適當な數に增設せられ統制強化された次第である、新竹州に於ても新に新竹市、州の南部、北部に聯合分會が增設されたが是は誠に喜ばしい次第である、總ての團體に於て然りであるがその組織と指導者に適任者を得る事が最も必要であるが幸ひ各分會共に其の人を得た事を喜ばしく思つてゐる、今後一層各分會の活躍を心から期待して止まない（寫眞は有田兵事部長）

市營遺族住宅に

教護、保育新施設

軍人援護會臺北市分會・新年度に豫算計上

興亞に父や夫、兄を捧げた名譽の遺族の援護の完璧を圖るべく臺北市では工費十六萬圓を投じて市内大安龍安坡に

遺族 が安らかに住める住宅を二十八戸建設することと決定さきに地鎮祭を擧行し、目下地均し中で近く建築工事に着手し、遲くとも九月頃迄には完成出來る見込である、また州で[illegible]幸町の遺族住宅二十四戸は前年度から市に移管することと決定、ここに遺族住宅經營は一元化されるわけである、なほ軍人援護會臺北市分會では州の遺族住宅移管と、市の遺族住宅完成を機に遺族の兒童保護と

幼兒 保育の萬全を期し幸町の軍人遺族住宅には四千六百圓の經費を以て教護所並に龍安坡の遺族住宅には一萬二千圓を投じて託兒所を夫々建設することとなり新年度の同分會豫算に所要經費を計上したが遺族にとつては福音を齎すべき施設である

新調は止めませう

新就學家庭に實行慫慂

わが子の晴の首途に當り制服の新調、教科書、學用品の購入など華美にしがちでけふこの頃準備に忙しく、あと幾つ寢んねしたら……とわが子と共に指折り數へてその晴れの日を待ちわびてゐる有樣である。然し決戰下物資節約の折柄 "新調は一寸待つた" "入學祝ひは絶對やめませう"と市學務當局は各學校や奉公班を通して新入學兒童の家庭へ

注意 を喚起してゐる、

◇靴、洋服等に成るべく新調を見合せ、從來使用中のものを使ふこと

◇教科書、學用品等も兄姉又は親戚知人等の使用濟のものを讓り受ける等の方法によりなるべく新に購入しないやうにすること

◇どうしても新に購入しなければならぬものは學校から指示するからそれまで購入を見合せること

◇入學祝の如きは各家庭の内祝に止め贈答は絶對にしないこと

等の四點を強調して居り、昨年もこれが實施を慫慂したが大東亞戰下、一億一心、總力を發揮しなければならぬ今年こそは是が非でも實踐して行きたいものである

臺北市區會長會議

臺北市では二十七日午後二時から市民講堂で區會長會議を開催、區會長會議、左記の四月における常會指導目標、防空下令中における燈火管制、戸税、臺北市民錬成會（四月一日錬成式擧行の豫定）其他の諸件に關し打合せを行つた

一、指導國民としての錬成 南の海に陸に日章旗がしきりに翻ります、有難いことです、それにつけても私共は大東亞の指導國民として益々自己錬成に努めねばなりません

一、敵に隙間を與へまい 兜の緒がゆるんではゐないでせうか、引締めることを忘れないで下さい敵に乘ずる隙間を與へては大變です

一、少年保護に注意 四月一日から十七日迄少年保護日です、少年少女が一人たりとも不良化する隙などとのない樣にお互に氣をつけませう

一、三億圓の國民貯蓄 十七年度中に臺灣では三億圓を貯蓄することにきまりました、國民貯蓄の增加を一段と頑張りませう

一、衣料品を買ひ溜めまい 衣料品の切符制は臺灣では實施されません、當局を信頼し買溜などしない樣に致しませう

家族手當改正

本島にも施行

生活の安定を圖り人口政策に資する趣旨から夙に閣議決定を見た官公吏に對する家族手當支給の改正は二十五日附を以て勅令公布され本島にも實施されることになつたので、總督府では公文の到着を待つて施行規則の訓令制定を急ぐことになつた、之に依つて家族手當の支給は從來の最高額十圓の制限が撤廢されると共に月俸二百圓（判任二級俸）以下につき扶養者一名について二圓の支給額が奏任官以下全部につき扶養者一名について支給額三圓と改められることになるが、既に勅裁決定を見た判任官に對する例外に關しては公文未到着のため目下の所不明である、同勅令の實施は四月一日よりになつてゐるが本島施行に關する訓令は四月に入つて公布を見る模樣であり從つて右は四月一日に遡つて實施されることにならう

登山とハイク 二十九日

桃園登山ハイク（臺灣山岳會主催、呼出登山）コースは桃園驛下車、小檜溪を經て登地に向ひ、ナンチャモンチャその他珍稀な植物を鑑賞し南崁に下りバスで桃園に出で臺北、行程十五キロの一般向、參加希望者は集合午前七時四十分までに臺北驛へ、費用一圓二十錢（雨天中止）

竹子山（通常登山會主催）コースは春日和の大屯山草原より竹子山に至るもので、士林驛下車、草山道より山子後を經て金山道に入り[illegible]、大屯牧場事務所を經て絹絲瀑から頂上へ、歸路は頂湖へ廻り草山より新北投驛行程二十八キロの健脚向、集合は午前七時半までに臺北驛へ費用三十錢一般健脚ハイカーの參加歡迎（雨天中止）

鍛へる未婚女性

進新農堂入堂者出發

皇民奉公會中央本部が全島農村の中堅未婚女性に

心身 の鍛成を付與すべく各州廳から選拔した「新農莊進新農堂入堂者」は二十六日午後五時三十分奉公會本部に集合、旅行打合、神社參拜等をなしたのち山本事務總長の訓示を受け〇〇日本部職員に引率されて晴れの入莊の途に上つたが、この本島農村女子代表の錬成部隊一行は來月二日入堂約一週間に亙つて同所で内地婦女子とともに修練され、歸途内地各縣の農業視察を行ひ、

歸臺 する豫定である、入堂者氏名左の如し

臺北班 森山純江、胡氏碧蓮、陳氏阿妙、楊氏月華、楊氏緞、李氏盤英、新竹班 鄭氏長妹、楊氏盃妹、許氏金、洪氏桂英、芳竹恕子、曾氏壬妹 臺中班 米澤菊枝、王氏明鋼、朱氏時雅、林氏玉燕、豐島幸代、大林和代 臺南班 松田千鶴子、鄭氏淑香、陳氏梅枝、林芳子、謝氏玉環、張氏榮英 高雄班 尤氏嘉惠、姚氏探娥、李氏金鎬、長岡時代、莊氏桂月、曾氏針

新竹州高砂族協會

財團法人に組織替

【新竹電話】新竹州高砂族協會並に家長協會では二十七日午前十時から州會議室で評議員たる州下郡守、警察課長を集め十七年度豫算につき審議したが高砂族協會は財團法人に組織替する事となり目下手續中で之が實現の曉には蕃地の開發に寄する所大なるものがある

憲兵補に體驗を聽く 1

志願兵よりも徴兵

本島青年は熱心に希求

本島統治史上劃期的な制度たる臺灣特別志願兵制度と共に臺灣憲兵補制度の實施は全島青年を感奮興起せしめた、殊に志願兵に先だつて選拔入隊を見た憲兵補は訓練の日尚淺きに拘はらず鋭鋒頭やく軍服姿も勇ましく、軍人精神の陶冶に訓練に日夜いそしみ精神の鍛錬に起居動作とも入隊前に比べ別人の如く"斯くも變るものか"と思はすばかりの頼母しき態度を示してゐる、又島民識者には昔の諺言より"軍隊教育の一步前"が何ものにも優つて貴重なものであるのは今日一點の疑義もない、本社は二十五日目下南門兵舍に於て野々村憲兵少尉、助教山下憲兵曹長出席の下に一同の感想、所感を聞いた

本社側 各位は全島一千數百名の志願者中から選拔された最初の憲兵補であり、同時に志願兵にも先だつて第一番に皇軍の列に加はりつつある光榮と矜持を感じられつつあると思ひます、その喜びは同時に各位の父兄の感激であり又全島數十萬青年の念願するところでありませう、從つて諸君が入隊後どんな事に起居され[illegible]

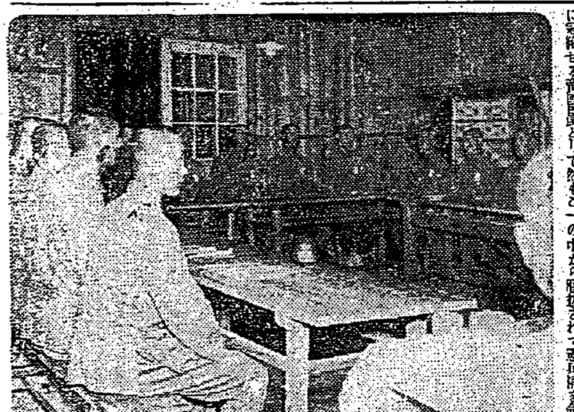
一、始めて體驗する軍隊教育といふものがどんなものか、入隊前想像してゐたものとはどう違つてゐたか

一、本島人諸君の日常生活形態が軍隊生活に入るに及んで何時も最も障碍となり改善を要すべき點

一、軍隊教育に依つて[illegible]される島民精神に就いて等々

[illegible]がつてゐる事であり、又後進の者への參考となる事多大と思ひますので我社では特に隊の御諒解を願ひ、ここに色々質問さして貰ふわけであります

谷口中佐 世紀の大事業である大東亞共榮圏建設は聖戰の下皇軍將兵の一死奉公の崇高なる大犠牲の[illegible]によつて、有史以來の雄大なる大作戰を展開し[illegible]に赫々たる大戰果を收めつつ着々として目的完遂に邁進しつつあるが、この戰果は決して一朝一夕に得られるものではない[illegible]



[illegible]を云つてゐるのである、この世界に冠絶せる帝國臣民として然もこの好機に、皆は本島の優秀な青年の中から選拔されて憲兵補を命ぜられ既に約四週間皇軍と同樣の嚴格なる訓練を受けてゐるのである皆のこの訓練の中から得た貴重な體驗は今後に於ける皆の後輩特に近く實施する志願兵の好參考となる點が非常に多いと思ふので質問に應じて遠慮のない所見を述べる樣に

本社側 最初に先づ志願兵制度實施當時の諸君の感想と家庭の人達の心構へはどんなでせうか

頼 小さい時から兵隊に憧がれてゐましたが本島人にも志願兵制度の實施によつてその道が開けた事を知つた時はとても有難く思ひました、然し人間の欲望には限りないもので今日では一步進んで徴兵になれたらよいと思つて居ります、之は本島青年全部の熱望だと思ひますが、特に[illegible]

李 昨年六月待ちに待つた志願兵制度が發表され自分は早速父母の賛成を得て兄弟三人一緒に志願する事になりました、一般青年は志願する事を悉しく喜び老人中には認識不足な者が多いのは遺憾だと思ひます

曾張 [illegible]

出席者……

臺北憲兵隊特高課長谷口憲兵中佐、憲兵教官野々村憲兵少尉、助教山下憲兵曹長

憲兵補、曾根、陳、張、許、曾根（正）、白石、吉本、顏、江、中山、陳、青木、吳、劉、廖、廖、張、李、新木、王、其の他

本社側 森岡第一部長、山口記者、本間記者

本年度簡閲點呼該當者

第一、二國民兵にも實施

[illegible]第一國民兵役の下士官、兵[illegible]昭和六年以降[illegible]第二國民兵[illegible]

三國志

（赤壁の巻）

(732)

吉川英治作 矢野橋村畫

一擲三城（八）

挑んで、周瑜が、

「城頭に立つは、何者か」

と、遠くから大音にいふと、先も大音に、

「常山の趙子龍。孔明の下知をうけて、すでにこの城を占領せり——遲かりし周瑜都督、お氣の毒ではあるが、引つ返し給へ」

と、城の上から答へた。

周瑜は、仰天して、空しく駒を返したが、すぐ甘寧をよんで荊州の城へ馳せ向け、また凌統をよんで、

「即刻、襄陽を奪ひ取れ」

と、命じた。

——われ、孔明に出しぬかれたり——

周瑜の心中は、すこぶる穩かでなかつたのである。この上は時を移さず、荊州、襄陽の二城を取つて、その後に南郡の城を取り返さうと肚を極めたものだつた。

ところが、

忽ち、早馬が來て、

「荊州の城にもすでに張飛の手が入つてゐる」

と、告げた。

「げッ、何として？」

と聞つてゐるところへ、又々襄陽からも早馬が飛んで來て、

「時すでに遲しです。襄陽城中は、關羽の兵がいつぱいに入つて城頭高く、玄德の旗をひるがへしてゐる」

と、報らせて來た。

その仔細を聞いてみると、孔明は南郡の城を取るや否、すぐ南郡の兵符を持たせて人を荊州に派し（南郡あやふし、すぐ救へ）と、云ひ送つた。

荊州城の守將は、兵符を信じてすぐ救援に駈け出した。留守を狙つてゐた孔明は、すぐ張飛を向けてここを占領し、同時にまた、同樣な手段で、襄陽へも人をやつ

[illegible]

プラトンインキ
色は鮮明變色せずカスが溜らない！

戰地へ送れ銃後の便り
アテナインキ
ATHENA

新發賣 サロール
づつうに
三十錠 五十錠 一圓
各地藥店にあり

防空紙卸賣專業
黑幕代用遮光紙
寺村商店

化膿性疾患
ケンゴール

らい病

コクヨの帳簿
大阪 東京 黑田國光堂

體質改善
ヤトコミン
寒冷期……感冒・肺

BC 一錠で
新發賣
ユバモン錠
高度の疲勞・脚氣 食慾不振・榮養障害

志願兵の妻
臺灣總督府情報課推薦
唄 小笠原美都子
テイチク

素晴しいこのかをり
伊豆椿ポマード

皇民進行曲
霧島昇
コロムビアレコード
Columbia

臺灣日日新報
本日夕刊共六頁

アンダマンに戰果擴大

殘敵は漸次退却中

【○○基地二十六日發同盟】二十三日未明アンダマン群島に奇襲敵前上陸を敢行したわが○○部隊の精鋭は其後海軍との緊密なる協力のもとに引續き戰果擴張中で殘敵は火藥庫其他軍事施設を爆破しつつ漸次退却中である

新竹州參事會

【新竹電話】新竹州では二十八日午前十時から昭和十六年度追加豫算案を審議する參事會を開催する

インドネシヤ族新發足

對日協力運動猛展開

【メダン二十七日發同盟】スマトラにおけるインドネシヤ民族の對日協力運動は蘭印の抑壓政治が除かれるや燎原の火の如く全島に廣まり彼等はわが大東亞共榮圈建設の大理想に對し衷心より共鳴すると共に、民族の各國の家族に對しては猛烈な活動を示し特にインドネシヤ民族運動の最高指導者たるモハメッド・ハッタ博士がジャバにおいて皇軍の手により救出されたとの東京よりのラジオ放送が傳へられるや、各地の知識階級に屬する者の間には一大センセーションが捲き起され、メダン市のマレー語新聞のごときも第一面のトップ記事としてこのニュースを掲げる有樣でインドネシヤ族は今や大東亞共榮圈の一員として新しい發足をせんとしてゐる

皇軍次の作戰目標

印度洋の完全制覇

米英の觀測

【ベルン（スイス）二十六日發同盟】日本軍のアンダマン群島占領により米英の對東亞の聯絡路たる印度洋は今や重大脅威に晒されるに至つたが、英米側は二十六日アンダマン群島占領の意義を次のごとく述べセイロン及び印度の防衞につき深甚なる憂慮を表明してゐる、

英側 ロイター電、英國は日本軍のアンダマン占領を目して日本軍が攻撃圈を印度にまで擴大する當面の措置と解してゐる、アンダマン占領により同島南方のニコバル島は重大脅威に晒されるに至つたが、萬一ニコバル島が日本軍に制壓された場合ベンガル灣は勿論セイロン島及び印度東岸は日本軍の攻撃圈内に置かれることとなろう、アンダマンには數箇所の空軍基地があり印度防衞上最重要地點の一をなしてゐる

米側 ニューヨーク・デーリー・ニュース紙、日本軍のアンダマン占領によりセイロン島は直接脅威に晒されるに至つた、若し英軍がセイロン島を喪失した場合印度は支那との海上連絡を完全に斷たれ日本軍の印度洋制壓は完全な形となるであらう、日本軍は依然大東亞戰爭の主動性を確保してゐるため聯合國側は日本軍の次の攻撃目標が何處に向けられるか見透し得ぬ立場にある、しかし日本軍が印度洋の完全制覇に重點を置いてゐることだけは疑ひない

片岡海軍少將

經理學校長補職

【東京發同盟】海軍省公表（二十七日午後三時）三月二十六日附左の通り補職發令せられたり

海軍主計少將　片岡覺太郎
補海軍經理學校長

片岡少將は明治四十五年經理學校第一期の卒業、岡山縣の出身で本年五十三歲、昭和十三年少將に榮進經理學校教頭、舞鶴海軍經理部長、燃料廠部長、呉海軍軍需部長等の要職に歷任した

濠、新西蘭、加奈陀も

華府軍事會議參加か

【リスボン二十六日發同盟】ワシントン來電によればワシントンにおける太平洋軍事會議は、今回その機構を擴大するとともに反樞軸聯合國軍事會議の傘下の機關として活動することとなり從來同會議に代表を出席せしめてゐた英、米、蘭、重慶の外、濠洲、ニュージーランド、カナダもそれぞれ代表を派遣せしめることとなる模樣である、オタワ來電もカナダ首相マッケンジー・キングが二十五日下院においてカナダは米政府よりワシントンに開催される太平洋軍事會議に代表を派遣するやう要請された旨發表したと傳へてゐる

バタビヤに於て記者團と語る今村陸軍最高指揮官

世界に信徒三億五千

親日的羅馬法王十二世

【東京發同盟】今次世界大戰勃發以來常に親日的立場を持して來たローマ法王廳にわが國から公使が派遣せられることになり一段と親交の度が重なつたが、法王廳とはどんなところで現法王ピオ十二世とはどんな人か

法王とは全世界に三億五千萬の信徒を擁するカトリックの教（天主教）の元首、即ちキリストの正統代表者であつて教會からは教皇と稱せられローマーに教皇廳があるのでローマ法王あるひはローマ教皇といはれてゐる、全世界に三億餘の信徒を有し一大精神王國の元首として必要なあらゆる權力を持つてゐるのみならず社會的にも使節交換、榮典授與權、不可侵權、統治權などを有し小さいながらも領土を持ち列國元首と對等の交際を行つてをり現在法王ピオ十二世は六十二代目である、現法王は現在の世界戰爭に對し飽くまで中立的立場を採つてゐるが日本がカトリック教を公認し信仰の自由を認めてゐることや多年に亙る親善關係から極めて親日的であり最近では一昨年三月ポール・マレラ大司教を通じて天皇陛下に世界の貴書リッチの世界地圖の原譜書を獻呈してゐる、

法王の政廳を法王廳と言ひ宮廷部政廳部の二つに別れるが法王廳がヴァチカンにあるところからヴァチカン政廳といはれてゐる、この法王廳はヴァチカン・シテイと呼ぶ、羅馬一村に滿たぬ特別市の中にありヴァチカン・シテイには法王廳に並んでローマ一教の世界總本山サン・ピエトロ寺、六つの禮拜堂、圖書館、博物館、美術館、寄物室などがありその莊麗さは比類を見ない既に日本には法王廳の使節パウロ・マレラ大司教が常駐してをり、多年に亙る日本と法王廳との親善關係が近年急速に進められて今回日本に公使派遣を見るに至つたのは戰時下國際外交上にも頗る意義深いものがある

駐日法王廳使節館聲明

【東京發同盟】麻布區新龍土町の駐日ローマ法王廳使節館では二十七日左の趣旨のメッセージを發表した

この度日本帝國政府はヴァチカンに特派使節を駐在せしむることに決定したが、斯る措置は特に現下の情勢に鑑み最も適宜を得たるものと言ふべきである、ヴァチカンはいづれの國家とも常に連繫を保つものであるが、國際的紛爭や抗爭には何等介入することなく超然として嚴正中立を堅持する唯一の權威である、されば とて國際紛爭より必然的に生じ來る總ゆる災害に對して は斷じて無關心ではあり得ない、ヴァチカンは敢然嚴然たる道義的權威である、ヴァチカンはいづれの交戰國にも與みすることは出來ない、この故に今回日本帝國の信望と友誼とを贏ち得る唯一の立場にあつたものと考へられる

駐日マレラ使節談

【東京發同盟】ローマ法王廳使節館では今回の公使派遣の報に大喜びである、大正八年同館設立以來四代目の使節パウロ・マレラ氏は本年四十八歲とも思はれぬ若さだが、喜色一杯在日八年苦勞の報いられた感激を次のやうに語つた

私は昭和八年に日本に來ましたが、現在に至るまで日本の外務省が私に外交官としての便宜を與へて下さつたのを厚く感謝すると共に日本 皇室の有難き思召から三回も天皇陛下に拜謁を賜はつたことを恐懼感激してゐます、今回の原田公使の派遣は全世界約三億五千萬の全カトリック教徒及びローマ教王廳バチカンの喜びでもあります、全世界のカトリック教徒は恒久的平和を齎すため行はれてゐる日本の大東亞戰爭完遂には進んで協力するでせう

米英妨害に暗躍

遂に水泡に歸す

【東京發同盟】今回原田特派公使を派遣することになつた、ヴァチカン法王廳はローマ郊外ヴァチカン市にあり、一九二九年イタリアと締結のラテン條約によつて獨立國家として承認され、以來各國と正式外交關係を開いてゐる、わが國との關係は一五八五年九州の大名大村、大友、有馬の三家が法王廳に親善使節を派遣したのに始まり續いて一六一五年有名な支倉常長が伊達家から使節として派遣された、その後耶蘇教が禁止されたので國交關係は中絶した、大正十二年一時ヴァチカン駐剳公使派遣の議が起つたが諸般の事情から沙汰止みとなつたこともあつた、現在法王廳と外交關係を維持してゐる國家は大使交換を行つてゐるものに盟邦獨伊を始め十五ヶ國、公使交換を行つてゐるもの十九ヶ國、又正式外交關係を缺かず特派使節を派遣してゐるものには英、米、和蘭等がある、一方法王廳では一九一九年駐日使節ファソニー・ピオンデ大僧正を派遣して以來今日まで四代を數へ、現在パオロ・マレラ大司教が麻布新龍土町の法王廳使節館にある、なほ朝鮮臺灣を含めた日本のカトリック教徒は二十萬にも上り更に大東亞戰以來わが占領下にある中華民國、比島、マレーその他の教徒數は尨大な數となるためわが國としてはこれら住民のためにも法王廳との連絡を密ならしめんと希望、ヴァチカン方面―もこれを歡迎したのであるが、と日本の純粹な意圖を曲解せる米英 國内にあるカトリック教徒に與へる影響を變へ日本と法王廳との親密化を政治的陰謀ありと陰に陽に妨害し來つたが、遂に今回の特派公使派遣によりその努力が水泡に歸したものである

重慶を相手にせず

法王廳は嚴正

【リスボン二十六日發同盟】重慶政權は過去二年來法王廳との外交關係確立につき折衝して來たが一向相手にされぬ樣子で、重慶紙外交次長傅秉常は次の通り言明した

重慶政權は法王廳と使節を交換するやう既に二年前に先方に申出でたが未だに承諾の回答に接しない、日本と法王廳との外交關係樹立に對しては重慶として異議なきを得ない

友好に貢獻

土井大司教語る

【東京發同盟】ローマ法王廳に初代公使として原田健氏派遣發表の日、日本十二萬信徒の代表者ともいふべき邦人唯一の大司教土井辰雄氏は小石川區關口臺町の天主公教會で左の如く喜びを語つた

私は外交上のことは一切判りませんが、一カトリック教徒として欣快に堪へません、日本は明治以來信教自由の大原則を遵守して公平無私の態度で臨んでゐますが、その結果ローマ法王廳とも極めて友好的な關係にあつたもので、私は今後も熱心神の道の布教に挺身するものでありますが、信仰を通じて聊かでも日本とヴァチカンとの友好增進に貢獻出來れば幸ひです

溫厚篤實な適任者

原田新公使を語る

【東京發同盟】新任ヴァチカン公使原田健氏は一昨年以來、佛國駐箚時は元駐佛大使澤田廉三氏の下に大使館參事官として活躍したが澤田大使は原田氏の人となりを次のやうに語つた

原田君は私が一昨年夏ペリを引揚げた時後に殘つて貰つた人でその後私が歸朝すると同時にヴィシーに移り今春なくなられた加藤大使の着任まで遺漏なくその留守をすつてくれた、人柄はおとなし過ぎるとさへ見える程溫厚篤實だが、一方戰火の中に唯一人踏み留まり刻々迫るペリの危機を他所に敢然任務に挺身する毅然たる一面を持つてをり去る十五年一月駐佛參事官として赴任の途についた時にはニューヨークで嚴父の訃報を受けながらその悲しみを祕めて着任するなど日本人の眞面目を遺憾なく示した、外務省に入つてからはゼネバの國際聯盟事務局に十九年も在任しヨーロッパには非常に多くの知己と友人を持つてゐるしイタリアにも多數の友人がある筈だから蓋し最も適任だと思ふ

三谷、原田兩氏略歷

【東京發同盟】今回駐佛大使に拔擢された現スイス公使三谷隆信氏は京都府出身で當年五十一歲、大正六年東大法科卒業後内務省に入り、廣島縣警察部長を務めて同九年外務書記官となつた人で、人事課長、駐佛大使館參事官、昭和十二年本省條約局長となり松岡外相が省内人事刷新の大斧を振つた時に條約局長からスイス公使に任命され今日に至つた、氏はゼネバ、ペリーに長らく在勤、國際聯盟關係の仕事を擔當して來た聯盟通でありまたフランス通である、條約問題では外務省の權威といはれる、一方法王廳への第一回特派公使としてヴァチカンに派遣された原田健氏も京都府出身で年齡も五十一歲、なほ東大卒業も、内務畑入りも同年といふ全く三谷新大使と揃つてゐるのも面白い、大正八年國際聯盟事務局に採用されてから外務省に入り昭和十三年までゼネバで活躍、スイス公使館一等書記官に轉じて間もなく二十年振りで歸國、[illegible]大使館參事官となり再び渡佛した、生來社交家肌の人であり經歷の示す如く二十年もゼネバにあつただけに[illegible]第二のゼネバといはれるヴァチカンへの特派公使として拔擢任命されたのは適任といへる

（寫眞は原田初代公使）

赤道下好餌求めて

壯烈！我が潜艦の活躍詳報

【東京發同盟】○○基地にて二十七日荒尾海軍報道班員發、赤道下印度洋は無氣味に凪いで灼熱の太陽の下に低い波のうねりがのた打つてゐる、この灼熱の海に好餌を求めて○千浬、今我が無敵の潜水艦は晝夜、敵護送船團の攻撃に、索敵に大膽不敵に活躍を續けてゐる、この我が潜水艦の偉大な活躍こそ「印度洋我が制壓下にあり」の輝かしい殊勳を飾り、敵をして手も足も出ぬ恐怖のどん底に叩き込んでゐるのである、記者は○○基地でシンガポール陷落に縁の下の力持となつて印度洋要衝に活躍しあすはまた作戰に出撃せんとするT・O同潜水隊司令から敵一萬噸級武裝商船撃沈の模樣や驅逐艦との死鬪等潜水艦活躍の詳報を聞くことを得た

物凄い爆雷攻撃 二月○日午後二時過ぎ幸運の女神に誘はれたセイロン島南方○浬の洋上を密かに航行してゐる時敵の大輸送船團が双眼鏡に映つた、一分、二分接近するにつれて見える、見える、二萬噸級一隻、一萬噸級四隻、六千噸級一隻、これが二列になつて驅逐艦が夫々一隻づつ護衞して進んで來る、好餌御座んなれと我が潜水艦は直ちに側面からこれを追跡すること○時間、先頭を切る二萬噸級商船に○○米の距離まで近づいた、「射てッ」艦長の命令が發せられた、魚雷は獲物目がけて發射された、物凄い音響が艦内に傳はつて來る、「命中だ」狹い艦内にどッと歡聲が湧く、さあ今度は二番船だ、だがこの時早くも敵驅逐艦は我が所在を探知しつつ突進して來る、無氣味なスクリューの音がぐんぐん大きく響いて來た、潜航、我が潜水艦はどんどん深く下つた、その瞬間である、ぐわんぐわんと百雷が一時に落ちた樣な轟音が響いた、すぐ近くに一發の爆雷が炸裂したのだ、艦體に物凄い震動、地震のやうに揺れる、間髪を入れず二發、續いてまた二發、爆雷の破片が艦體にぶつ付かるのであらう、まるで雹が降るやうな凄じい音響が耳を劈く、乘員は緊張した、艦内の電燈がふつと消えた、死の闇だ、爆雷の響きは尚ぐわんぐわんと身近に轟く、驅逐艦は頭上を右往左往してゐるのだ、また一發爆雷の炸裂、乘員は唯目を瞑ぢて殴られるのを待つやうに默して何處までも冷靜沈着に長い長い死の防禦を續けた、十時間以上敵に張り付けられたやうに感じられたが、これが僅か數分間に起つた事件である、「主力艦との一騎打ちなら望む所だが、どうも驅逐艦一隻との交換ぢやつまらんからのう」と顏をほころばせながら○○司令は當時を回想するのである

敵前の小休止 南海にピカピカ光る○○燈臺を間近に眺めながら索敵を續けて印度洋を北上、一月○日朝海上にぽつと浮び上つた所が丁度○○沖五、六千米の地點である「敵は一體何處に逃げたんだらう」悠々浮上航行で海岸に近づく、沖合には潮をふく鯨の群が點々と乘員の眼を樂しませてくれる、海岸は眞白い砂濱、蘇鐵と椰を松に似た林が白砂に映じ赤や白の瀟洒な別莊風の住宅、鎌倉や逗子の海岸を望見するやうである、白晝悠然も陸地から五千米の近海を悠々浮上してゐる、我が潜水艦に敵はどうして氣付かぬのだらう、いや氣づくどころか我が潜水艦がこんな近海にまで出沒してゐるとは夢にだにしなかつたに違ひない、乘員は思ひ切つて甲板に出て甘い印度洋の空氣を胸一ぱい吸込み暫し繪の樣な美しい景色に見とれた、まさに敵中大膽不敵な小休止といふ形である

印度洋上の交驩 その中に漁に出る船がどんどん潜水艦の近くに寄つて來る數十隻といふ大群だ、よく見ると色黒い印度人達が釣つたばかりの魚を提げて太陽に銀色の鱗をひかくさせながらこつちを向いて打ち振つてゐる「オヤッ」乘員はまるで狐に化かされた樣な氣持だつた「構ふ事はないこつちでも手を振つてやれ」と艦橋上から帽子を振つて見せた、するとあつちの漁船もこつちの漁船も我が潜水艦を歡迎するやうに印度人達はみんな仕事を休んで手を振るのだ、全く敵中我が潜水艦と印度人の賑やかな然も罪の無い交驩風景である、印度洋作戰○○日間身日數についた筍やサージンの罐詰を食ひお風呂にも入らずボロボロに落ちる垢にまみれた艦内生活からほつと解放されて乘員はこの思ひがけない愉快な交驩にひたつたのである

「好餌スポンジュラス號」 敵の武裝商船を撃沈する第○夜○○、積込んだ魚雷もそろそろ不足し燃料もあと僅といふ心細い狀態になつて歸途の途につかんとしてゐた二月○日の午後九時○○沖合○浬の地點に達した時「北方に煤煙、艦影」の報それッ獲物のお土産だと接近して見るとこれが一萬噸級の油槽船、スポンジュラス號だ、直ちに魚雷發射「發射始めッ」の號令一下一發の魚雷は發射された、轟然後部甲板に命中、沈まない、これ位の船に魚雷は勿體ないから月の出を待ち浮上して砲撃してやれ、その間には乘員も避難するだらうと悠々時を待つ、午後九時は印度洋の日沒時間である、じつと好餌を睨んで待つこと三時間餘、艦内の無線は盛んに敵の通報を傳へてくれる「○○地點にてスポンジュラス號は敵の魚雷の攻撃を受く」と、スポンジュラス號はカルカッタ放送局を呼び出し悲痛なS・O・Sを發してゐるのだ、やがて午前○時十八夜の月は皎々と夜の印度洋に昇り始めた、時はよし、我が潜水艦は急速に浮上し猛烈な砲撃を開始した、命中、命中、忽ち命中だ、巨船は燦々たる黑煙に包まれながら、うねりの中に傾き始めた「S・O・S・S・O・S・スポンジュラス號乘員は未だボートにあり」と敵が必死と叫ぶ無電のキイも悲痛さを加へて消えてしまつた、見る見る裡に巨船は海中に沒して行く、タンカーの油は印度洋上の月光に輝く我が潜水艦が遙か三十浬の遠くに離れるまで油の臭ひがいつまでも消えなかつた、斯くて○○基地を出撃してから○千浬、索敵と攻撃の繰返しに印度洋を荒し廻つて赫々たる戰果を擧げた潜水艦はその戰果を誇らず默々として○○日ぶりに基地へ歸る針路をとつた

デルタの肅清戰完了

中山一帶の治安は明朗

【廣東二十七日發同盟】南支軍當局發表、去る十七日討伐を開始せられたる珠江下流デルタ地帶の肅清討伐は所期の成果を收めたるを以て昨二十六日一應これを完了せり今次討伐において日本軍部隊の協力警備は十分に整備せられ、ここに中山一帶の治安は[illegible]に確保せられ[illegible]潰滅的打撃を加へたり、綜合戰果左のごとし

敵の遺棄死體三一四、捕虜一四二、我方の損害戰死一、戰傷七

なほさきに[illegible]のために拉致されたる散兵支那人五名を救出せり

英下院政府を糾彈

アンダマン島失陷に

【リスボン二十六日發同盟】ロイター通信ロンドン電によれば日本軍のアンダマン島奇襲上陸作戰は英國朝野に一大衝動を與へ、就中二十六日の英下院に政府に對する糾彈の聲が猛然として起つた、まづ保守黨のハーバート・ミリアス議員は印度防衞につき政府の態度を追究次の通り質問した

アンダマン島の失陷は由々しき事態である、政府はこれに對し如何なる措置を採るつもりか、かくの如き印度に對する新たな重大脅威に對しては從前の對策を確立するやう政府の聲言を要求する

これに對しイーデン外相は明答を與へず單に次の通り述べた

その問題に關しては余は公に何等言明する自由を有しない

更に自由黨のホア・ベリシヤ（前陸相）は

ニコバル島にも倫敦守備が適用されたのか、港灣埠頭の上陸施設は破壞されたか

と質問、イーデン外相は

さう思つても差支へなからう

と答へた、最後に保守黨のスタンレー・リード議員は戰略の回復を要求次の通り述べた

英國が東亞水域の制海權を完全に回復しない限り右の各島嶼を確保することは單に人命を浪費するに等しい

天津英租界行政移管に聲明

【北京二十七日發同盟】[illegible]天津英租界は二十八日正式に中國側に引渡されることとなり二十七日左のごとく天津英租界行政移管に關する北支當局聲明を發表す

軍は去る二月十八日の帝國政府聲明に基き天津英國租界の行政移管に關し華北政務委員會側と協議の上諸般の準備を進め來りしところ、ここに完了せるを以て三月二十八日華北政務委員會に之が移管を實施す、中國側今後の行政に關して軍は日華基本條約の精神に則り總ゆる協力を惜まざると共にこれが圓滑なる運營と健全なる發展を期待して止まざるものなり

伊太利軍參謀總長

ハンガリー訪問

【ヴイシー二十六日發同盟】ブタペスト來電によれば伊參謀總長カヴァレロ大將は二十六日朝ブタペストに到着、ハンガリー國防相バルタ大將を訪問して懇談を遂げた、これは昨年バルタ參謀總長の訪伊に對する答禮と解されてゐるが、[illegible]ホルテイ攝政とも會見するものと見られてゐる、[illegible]首腦の會談を前にして[illegible]ハンガリー訪問は各方面の關心の的となつてゐる

クリップス會談今や最高調

【ベルリン二十六日發同盟】DNB通信によれば二十五日以來會談を開始した國璽尚書クリップスは二十六日先づパンジャブ州知事顧問サー・シカンダー・フアイールド・クレイクと會談を遂げたのち、印度王侯會議議長マハラジャ・ジャム・サヘブ及びラジプタナ州王侯會議代表の訪問を受けたが、更に同日今次會談の中心人物であるマハトマ・ガンヂー及び全印回教徒聯盟代表とも會見する豫定といはれる、また印度自由黨黨首サー・テヂ・バハドル・サプルはクリップスと會見のため二十六日アラハバッドを出發する等でミゾリ[illegible]も會見の意思を表明してをり兎もかく英印會談は最高調に達しつつある

ホロ島のサルタン

州知事に任命さる

【マニラ二十七日發同盟】報道班員發　[illegible]ホロ島サルタン・オンブラ・アミルパンサはこのほどスル州知事に任命され去る十九日突然マニラ市に現はれた、この王族は一九〇八年北ボルネオに近いタウイタウイ島に生れマニラ大學で法律を學んだインテリで未だ三十四歲の若さではあるが一九三三年のスル王國ダイアン・ダイアン王に即位し宗教的には比島スル、パラワン、サンボアンガ各州の外ミンダナオ島ボルネオ北部に居住するモロ族の回教徒五十萬の頭首となつた、政治的にも比島議會に屢々スル州を代表し一九三五年から三七年まで下院議員、一九三八年から四一年までスル州知事でミンダナオ地方の有力者であつたが[illegible]日本軍上陸に際し[illegible]協力した、その政治的宗教的勢力は甚大で[illegible]同サルタンは語る

私は從來米國人として[illegible]心の友となるのは偉大な日本帝國であるとの考へを[illegible]われわれは[illegible]ホロ島民に與へて下さつたホロには日本人が多かつたが開戰當時は[illegible]無事でした、われわれは日本に從ひ新しい世紀を開く決心です

人事

[illegible]

今日の府議

▲律令第一號[illegible]の件▲律令第二號[illegible]の件▲律令第三號[illegible]の件▲律令第四號[illegible]の件▲律令第五號[illegible]の件[illegible]

無線通信機製作專門
東京電氣
川崎市柳町
A―5

糖尿病
何んでも食べながら效く糖伯煎！
良藥　漢方
漢方治療大家　安西安周先生
漢方藥學大家　栗原廣三先生　推奬
漢方糖伯煎
糖伯煎本舖

好評重版
最新刊
モーリス・コリス著
伊藤一郎・山口晃二譯
ビルマ風雲錄
甦生佛印の全貌
躍進泰國の全貌
比律賓の回敎
インドネシアの回敎
シンガポール
民族文學の歷史
Uボートは西へ
獨・英・海戰
愛國新聞社出版部

貯蓄は銃後の彈丸なり
（申込案内呈）
第一生命保險相互會社
東京市日比谷

改造社
豐臣秀吉　第二卷
森田草平著
大東亞戰爭に直面して
蒙古草原
何處へ

中央公論社の新刊
東京驛前丸ビル五階・振替東京三四番
針線餘事　森田たま
歌集　山居　小杉放庵
本朝畫人傳　卷四　村松梢風
支那問題辭典　近日發賣

社說

皇民錬成と海事思想の普及

―大機關を設け積極化すべし―

一

今般皇民奉公會が本島青壯年の海事思想の普及及び訓練のため、海洋訓練所を開設することになつたといふ。洵に時宜に適せる擧であり、その効果に期待せざるを得ない。いふまでもなくわが日本は海洋國である。啻に日本が海洋國たるのみならず、マレー、東印度諸島ヒリツピンその他凡そ南方の共榮圏内にある諸民族は悉く海洋國たる性格を有する。從つて、それらの諸海洋民族が、先天的に極めて大膽且つ冒險心に富める海洋民族たる事は固より當然でなければならぬ。この事は敢て神代の昔に遡つて、南方諸民族が北方大陸民族と相呼應して、恰も怒濤の流るるが如く大擧わが天壤無窮の國へ民族大移動を試みたことを述べるまでもなく、今日、世界大陸の總面積に匹敵する太平洋を恰も內海の如くに自由に航行し、島といふ島を悉く占有せる事實によつても明白であらう。近くは倭寇の壯擧があり、又西洋の東漸史中に幾多の劇的活劇を提供するところの、南方諸民族の果敢なる反擊――近代的科學の粹を誇るところの大艦巨砲に對して、原始的なる舟艇を以て挑戰し、如何に彼等が最後まで勇敢に闘つたかといふことを識れば、海洋こそ吾等の生命そのものであつたことが瞭となる。

二

今日大東亞戰爭に於て、世界第一の海軍國を以つて誇る米英艦隊等の海軍を消滅せしめ赫々の武勳を飾る大戰果を擧げ得たのも一に上御一人の御稜威によるは勿論であるが、又同時に日本民族が世界に冠絕する優秀なる海洋民族であつたからに外ならないのである。明治開國以來僅かに八十餘年、米英を凌ぐ世界第一の海軍國、海運國となつたのも、蓋し偶然ではないのである。もしそれ形勢顛倒しわが海の守りにして米英の如くであつたならば、如何に强剛なる國軍を擁したりとするも果して今日みるが如く、マレー、昭南島、東印度諸島よりヒリツピン、ニユーギニアに至るまで、遙か赤道を越えて所謂東亞共榮圏を確保することが出來たであらうか。あるひは確保し得たかもしれない。だが、果して今後數年或ひは數十年に亙り、一度の破綻なく、又輸送船なくして、之を確保し、又その豐富資源を開發獲得することが出來るであらうか。かく考へるとき吾等は、吾が東亞共榮圏の將來が、如何に海に依存することの大であるかを思はしむるを得ない。殊に、いまや戰線は東は太平洋の涯より西印度洋の制圧に到るまで、二萬數千キロに擴大し、米英諸國に對する逆封鎖態勢を完成してゐるのである。艦艇及び兵站輸送船の增强は、將に戰爭發展に伴ふ必然的國家的要請となつてゐるのだ。

三

然るに、同じ大東亞共榮圏の一環であり、その民族的性格に於て全く日本內地と軌を一にする本島に於ては、由來支那大陸民族の遺風を繼承して、海に對する理解は極めて乏しかつたことを否定することは能きない。啻に海に對するのみならず、水そのものに對してすら一種の恐怖をもつてゐたとすら感ぜられる節が多かつたのである。例へば、水泳の如きも本島青年學生にしてみるべき業績を擧げたものは殆んどゐなかつたのである。これは同じ海洋國民族として極めて遺憾なことであり、切實なる反省が要望されねばならぬことである。海を制するものは世界を制するのである。大東亞戰爭は、將にこの海の制覇を繞る世界の二大海洋民族――即ちわれら日本民族と、米英のアングロサクソン民族との一大決戰とも觀られるのであつて、この民族興亡の一大決戰に於て等しく海の民族たるべく宿命づけられてゐる本島島民が依然として支那大陸的遺風を傳承して海に對する理解と勇氣とを缺くならば、到底日本民族の一員として其の民族將來の大を望むことは出來ないであらう。皇民奉公會が夙にここに着想し例へ短期ではあつても戰時下本島青壯年の海に對する認識と理解を深めるべく、海洋訓練所を開設するといふことは、啻に海事思想の普及訓練にとどまらず、延いては吾が日本民族の雄渾なる海洋精神を體得せしめる皇民錬成の上に多大の寄與をなすであらうことを信じて疑はないのである。慾を言へば將來更に規模を大にして、本島島民を對象とする海事思想普及の大機關を設け商船學校程度の高級船員養成機關を設立、國に於ける志願兵制度と相俟つて優秀卓拔且つ勇氣と冒險心に富める海國男子を續々と送り出し度いのである。

熱帶施政

南方共榮圏の建設

中央組織に"臺灣"を參畫せしめよ

五十年に物言はすの秋

石井府總務局長は總督の用務を帶び四月上旬上京する事になつたが、その內には大東亞共榮圏建設に對する意見もあるものと見られ、甚大の注目が集つてゐる。大東亞建設に臺灣の存在並に臺灣の經驗を最大に加重したことは自他共に認める嚴然たる事實であり、從つて今日こそ臺灣は南方建設に對する地理的優位と、經驗五十年の尊き體驗に物を言はして、中央に積極的に建言獻策するところあらねばならぬとされてゐる。この點中央に於ても南方經營に對する臺灣の地位を認めてゐる筈であるが、この程設置された大東亞建設審議會の委員の選定に見ると些か心許ない感が無いではない。即ち同委員の顔觸れに見るに臺灣を代表してゐると目される者は一人も無く、僅に關係を辿つて[illegible]、小林躋造氏、日高臺銀頭取、[illegible]山愛一郎氏らを見る外に之に附隨した南方金融委員に[illegible]、水津臺銀總裁の名が連つてゐるのみである。斯くの如きを以てしては今日最も强力に發言貢獻するところあるべき臺灣五十年の經驗を中央に直接する事困難にして、又此の點南方建設經濟の審議はその運營如何で臺灣今後の活殺をも制する事になるが故に斷じて看過さるべきでないとの聲が高い。要するに我が大日本帝國の大理想實現と言ふ大業を前に、特に南方共榮圏建設に關して臺灣の持つ知識、資料を無視することは大なる過誤であるが故に、當局は臺灣に在つて克く邁進の歷史的使命と現實の力を認識把握する適格者は官と言はず、民と言はず、之を中央に送つて企畫に參畫せしめ或は現地に生かして經營に奉公せしむべきである、即ち總督府ではさきに中央其他からの要請に應じ現職官吏の中堅を送つたのであるが、中堅級のみならず適格者なら局部長級からも選び又臺銀、拓殖等の民間事業からも優秀なる理事級を派遣、大國策遂行の途に參與せしむべきであるとの聲が高い、この點石井局長の上京に次で長谷川總督の上京も近く決定するが右に對する識者の關心は頗る深いものがあり今後の對策に多大の期待が注がれてゐる

永代借地權撤廢へ

けふ勅令公布、當局談發表さる

【東京發同盟】安政以來の屈辱的制度たる永代借地權の撤廢に關し帝國政府は關係各國と折衝の結果昭和十二年に至つて英、米、佛、伊、ポルトガル、オランダ、スイスなど諸國とこれが撤廢に關する交渉成立、四月一日をもつて永代借地權を土地所有權に轉換する公文の交換が行はれた、しかして右公文はこの轉換が國內法の規定によるべき旨定められてあるため政府は去る二十四日の定例閣議において永代借地權の整理に關する勅令を決定、上奏御裁可を仰ぎ二十八日附官報で右勅令を公布することとなり二十七日午後外務省では之に關し左のごとき外務當局談を發表した

本邦における永代借地權は國交の條約改正に拘はらず不平等條約の遺物として殘存しをりたるをもつて帝國はかかる屈辱的制度の速かなる消滅を期し多年努力し來りたる結果昭和十二年に至り諸外國との間に本年四月一日限り永代借地權制度を解消せしめるの條約を締結するに至りたるが今般右條約の規定に基き國內手續として永代借地權の整理に關する左記要旨の勅令の公布を見たり

勅令要旨

一、明治三十四年法律第三十九號第一條第一項に規定する永代借地權を有するものは昭和十七年四月一日その權利の目的たる土地の所有權を取得すること

一、明治三十四年勅令第百七十九號第三條の規定は前項の規定により所有權の取得ありたる場合にこれを準用すること

躍進日本の國力

不平等條約の殘滓一掃

【東京發同盟】今回撤廢を見た永代借地權は不平等條約によつてわが國が負つた義務の最後の殘滓であるばかりでなく永代借地上の建物一切に免稅の特典があり地方行政上に多大の不利不便を伴つてゐた、永代借地權は安政五年米國と幕府の間に締結された條約をもつて嚆矢とし當時は「永代借地券」と呼ばれた、オランダを始めとし英、佛、露など十五箇國が米國に倣つてこれを獲得、神奈川、長崎、新潟、兵庫、東京、大阪、函館の七箇所（計五十萬坪）に所謂居留地としてこの特權を行使してゐた、當時の日本の國力としては已むを得ざる措置であつたらうが明治十九年頃より不平等條約改正の叫びが澎湃として全國に起り爾來永代借地權撤廢の折衝が政府當局と關係各國との間に繰返し行はれた、しかし土地所有權にも優る特權があるため各國も頑強にこれを失ふを懼れたためこれが撤廢にはまづ法的根據を持つにありとして明治三十四年、時の政府は法律三十九號によつて永代借地權が始めて國內法として確認され續いて明治三十九年勅令百七十九號でまづ外國人が永代借地權を手放した場合の規定を確立、永代借地權消滅への法的な途を開いた、そして大正十五年には外國人にも土地の所有權を認め外國人は個人的に自由に永代借地權を放棄出來るやうになつたが免稅の點で有利なため外國人でこれを行つたものは極めて少かつたので昭和八年政府は永代借地權委員會を組織し本格的に關係國と撤廢折衝、その努力遂に報いられ同十二年遂に英、米、佛、獨、ポルトガル、オランダ、スイス、デンマークの諸國との間に本年四月一日をもつて永代借地權を土地所有權に轉換する旨の公文を交換することが出來たのである、昨年十月の調査によれば殘存してゐた永代借地は橫濱の七萬坪餘を筆頭に長崎、神戶、大阪の四ケ所計十一萬坪でそのうちの大口は英の四萬坪、米の三萬坪餘、佛の二萬坪餘でその他で殆ど全部が個人並に會社の所有であつた、なほ今回の勅令は朝鮮、臺灣の永代借地には適用されないがこれは右地域の永代借地がたいため[illegible]で國民以外でこの特權を有する外國人等の永代借地權にも及ぶものである、いづれにしても不平等條約の殘滓として過去八十五年間に亙り日本の上に無言の壓力を投げてゐた永代借地權が大東亞戰下に消滅したことは躍進日本の國力充實の然らしむる所とはいひながら今昔の感が深い

戰時輸送强化期間

全能力動員の實施要項決定す

【東京發同盟】鐵道省では戰時輸送委員會の決定に基き企畫院、商工、農林、厚生各省と連絡、海陸輸送の全能力を動員して決戰下最重要物資の輸送を確保するため來る四月一日から三ケ月間に亙り「戰時輸送强化期間」を實施することとなつたが實施要項は次の通りである

品目、方向　▲北海道炭、樺太炭の本州向け、九州炭の本州向け▲宇部炭の京阪神名各地域向け▲外米、內地米の本州對北海道、樺太向け▲同本州對九州向け並びに本州內各地相互間▲肥料の九州對本州向け▲木炭の九州對本州向け、北海道對本州向け

方策　鐵道輸送方法としては商工、農林各省より發地別、着地別輸送要求を集め具體的輸送計畫を實施する、貨物の定量、集約、自家用運搬具の使用、引渡し時期の調整などを貨主をして輸送に協力せしむ

一、小運送方法としては指定物資の輸送を確保するため鐵道小運送貨物については日本通運事業組合において一括優先的取扱ひをなす

一、鐵道省は商工、農林兩省より鐵道小運送及びその他につき各府縣別輸送數量の報告を受けこれを日通及び各府縣組合に通知する

一、各府縣出荷團體は商工、農林兩省よりその出貨につき指示を受け鐵道輸送別輸送計畫を日通に連絡報告する

一、日通及び組合は商工、農林兩省より出貨量の通知のあつた出貨及び荷受關係者と密接なる連絡を取り計畫輸送をなす

一、都市またはその郊外の電車による貨物運送については鐵道省は必要輸送に適する貨物の品名、區間などを定めて地方鐵道業者または軌道業者に輸送の實施を指示する

一、更に同期間中は[illegible]を報告せしめまた燃料の節約を行ひ戰時輸送の强化に努めてゐる

劃期的堆肥堆積量

臺北州下に於ける實績

臺北州農會の自給肥料增產施策並に施肥改善指導獎勵の[illegible]獎勵式における加藤技師の審査講評要旨は左記の通りである

本期の總堆肥堆積量は六億六千三百七十八萬六千七百斤で前年同期三億三千八百四十九萬六千餘斤に比し實に九割六分の增加、十七年一期作に對しては甲當平均施用量一萬二千二百五十一斤となり本期增產目標甲當二萬斤に對しては僅か四割を確保したに過ぎないが、前年同期の六千八百七十斤に比すれば七割八分の增である。これが增產は前年同期の金肥配給減を補足し得た事實となり本年度米穀增產に寄與する所甚大なるものがある。增產狀況を個人別にみると甲當最高生產量は七萬三千餘斤で前年同期の五萬八千餘斤に比べ其の增產割合二十四、八パーセント、保甲別會方別にみると甲當最高生產量二萬九千斤、前年同期一萬二千斤に比して實にその增產割合は百四十パーセントとなつて居る、之等の增產狀況を通觀するに個人として優秀な者は熟練農家であり又優秀なる保甲會方は保正と極めて熱心なる指導者の指導によるものである

よつて堆肥の增產は堆積材料の多きところにのみ限られて居らぬ事は明かであつて州下何れの地にあつても努力すれば製造出來る次に綠肥について言へば綠肥作物の本年度栽培面積は四千百六十甲步であつて前年同期の三千二百五十六甲步に比し二割六分の增加となつたが本期栽培目標面積七千三百九十五甲步に對しては六割弱に過ぎない、元來綠肥は肥效が高く金肥の代用として最適肥料であるから之が增產は肥料不足の折柄最も必要であるが未だ栽培慣習に乏しきため增產は遲々として進まぬのは遺憾である、綠肥栽培は相當の利益となるばかりでなく肥料不足のため金錢を以て獲得し得ない肥料を獲得し米穀增產を確保し得られるものであるから指導者並に農民はこの點を理解し少くとも各自經營面積の三分の一は綠肥を栽培されたい、水稻施肥改善指導は概して良好でありこれが如何に重要であるかは該技術の成績に徵しても知ることが出來る

簡易保險法

改正要點發表

【東京發同盟】簡易保險法の一部改正は第七十九議會を通過したが愈々改正法律が四月一日から實施されるが、今回の改正の要點は次の通りである

一、從來一人につき七百圓だつた保險金は新たに一千圓まで加入出來る

一、成人保險の加入資格は從來十二歲以上となつてゐたが新たに十歲から加入出來ることとし十歲から六十歲までは固て保險加入の資格が出來た、從つて小兒保險は滿元歲までとなつた

一、從來契約締結後三十年を超過した際保險加入者が七十歲を超えた場合はこれ以後の保險料拂込みは免除されることになつてゐたが新に契約締結後二十五年を經過せる場合はこの規定を適用することに改めた

一、保險加入者が保險金受取人を指定せずに死亡した場合には保險加入者の配偶者（內緣も含む）子、父母、孫、祖父母、兄弟、姉妹など保險加入者と生前最も經濟的に密接な關係にあつたものの順に依つて保險料を支拂ふこととし新たに保險金受取人を法定した

一、從來加入者が加入後一年六ケ月以內に死亡した場合保險金は支拂はなかつたが新たに法定傳染病に依る死亡は保險金を即時に支拂ふこととした

軍艦旗蘭貢港に飜る

英の寶冠今や亞細亞へ

【東京發同盟】ラングーン陷落海軍報道班員二十六日發「大英帝國の誇ける寶冠」と英人は印度を謳へる」記者の乘組む軍艦○○はこの寶冠を粉碎すべく印度洋に出擊、この二ケ月間ある時は緬甸を窺ひまたある時は艦艇相銜んで黑潮を蹴しつつ文字通りマラッカ海峽、ベンガル灣、印度洋方面に縱橫活躍しある、印度洋方面に當然配置しあるべき英國艦隊は遂にその片影をも見せず、只巨大な海鵬が遊泳するを見るのみであつた、かくて英國は空しく敵艦の有力なるベンガル灣上の制霸をわが手に委ね、われとわが首を絞るに至つたのである、昭南島占領の世界的意義は現實に戰ふものにとり身に沁て痛切である、記者がジャバ島上陸の報を聞いたのは印度洋上であり、またその全面的降伏を知つたのも白波去來する同じ洋上であつた、その間僅に八日間、上陸部隊の驍猛もさることながら英國海上制霸の誇の要たる昭南島要塞の及ぼせる影響また少なしとしない、かくて西南太平洋における帝國の優位は更に一段の飛躍を示し英國の[illegible]たる濠洲もわが猛襲に屈伏するに至つた、顧へつて曾つて「英國の湖」と呼ばれたこの海洋も昭南の失陷により世界最强の海軍國たる日本に明かされたのである、更に最近一月のわが南部進出により、まづスマトラ西北端に位し天然の良港サバンを擁するウエー島を占領され、續いてベンガル灣の要地たるアンダマン群島を渡し、今またビルマの要港ラングーンにまで軍艦旗は飜へるに至つたのである、今更地圖を案ずるまでもなく帝國海軍は昭南島占領後、月餘にしてマラッカ海峽の總てとベンガル灣の半ばを遂に日本の湖水たらしむるに成功したのである、記者は帝國海軍の有する計畫は伺ふべくもないが、まづ印度洋西面に配列されたるラングーン、アンダマンを繋ぐ線、更にマレー半島の要港ピナン、マラッカ、昭南あるを想へば印度洋に於けるわが布陣は完璧と言ふべきである、最早わが海軍はセイロン以東の海面に敵艦艇の跳梁を許さぬ、またわが艦艇は印度全海域は勿論、紅海、アラビヤ海、さてはアフリカ東海岸と云へども獵を求めて戰を交ゆることが出來るのである、かくて大英帝國の寶冠は今や半身不隨と化り、老齡英國はその死期を早めるに至つたのである、加ふるにわが陸軍部隊のビルマ進擊によりビルマの米は最早印度には渡らぬ、ビルマ米を主要食糧とする印度及西部の民衆に英國は今後何を與へんとするのか、英國の寶冠は今や亞細亞の寶冠たらんとして燦然と脈動しつつあるをわれわれは知つてゐる

直接稅中心の增稅

けふ律令を公布四月一日から實施

當局談を發表

所得稅を中心とする直接稅增徵並に新稅の新設に付き府當局がかねて中央と折衝中の處認可を得ていよいよ二十八日附を以て公布四月一日より施行することになつた、臺灣所得稅令、臺灣臨時利得稅令、臺灣法人稅令、臺灣特別法人稅令、臺灣資本利子稅令の改正、臺灣清涼飲料稅令、臺灣遊興飲食稅令、臺灣馬券稅令の制定に依り島庫收入の增加を圖り戰時財政の基礎を强化し浮動購買力を吸收して惡性インフレを防止することになり、六日當局は本島民の經濟的負擔等の點を斟酌し左の如き當局談を發表した

大東亞戰　爭の進展と共に臨時軍事費其の他避くべからざる經費は極めて多額に達する見込であるから不急不要部面に極力節約を加ふるも我が國の財政需要は相當長期に亙り膨脹するであらうことは想像に難くない所で、戰時經濟の國策たる通貨に對する諸國民一般の購買力を吸收し物資の不急たる消費を抑制するの必要は今後益々加重せらるると思はれる、財政の需要、國民生活及び國民經濟に及ぼす影響を考慮し本島に於ても夙に內地側に協調し昨年十二月一日より早急實施を要すると認めらるる消費稅中心の增稅を斷行し現に實施中であることは各位既に御承知の通りである、然る所更に財政强化の中央政府の方針に則り島庫の增收に寄與し且つは一面購買力の吸收に資するため

本島の經濟情勢　及島民の負擔力を考慮し今回更に所得稅を初めとし直接稅中心の增稅を行ひ清涼飲料稅、遊興稅、馬券稅の問題を創設した次第である、元來歲費の支辨方法として之を公債に求むべきか或は又租稅に依るべきかは議論の存する所であつて又租稅に依ることとなれば之は國民の直接負擔となる點に相當なる苦痛を伴ふと共に生產資金をも要求するに至る危險があるが公債の如く後代國民に長く負擔を殘すことがない、併し戰費に膨脹する歲費を全部租稅に據ることは其の量より見るも質より見るも必ずしも妥當とは云へないのみならず不可能なことで、公債募集に依り通貨膨脹の防壓が講じられる所以である、決戰下日本の採れる財政政策も右の範疇を出づるものではない、只現在歲入中に占むる租稅公債の大體の割合を見る時に租稅部分の少きことを知るのである、前大戰に於ける

英米獨の　例を見るに歲出中租稅の占むる割合は英國二二%、米國一九%、獨逸七%であつた、戰後惡性インフレーションの慘苦に獨逸が辛酸を舐めたことは世人の記憶に未だ新たなるところである、然るに今次のそれを見るに英國四二%、獨逸四三%、米國五三%程度であつて戰時財政の健全性を保持してゐることを知るべきである、今回の直接稅增徵に依り十七年度一般會計、軍事費の差引純計二一四億で此の租稅支辨部分五十七億であるから帝國の總豫算は大體租稅部分約二四%となる勘定であつて、未だ健全たる財政とは云ひ得ないと思ふ、考へるとこれは一面我が國の租稅負擔力の彈力性を示すものであり將來に[illegible]いい、今回國民所得に對する租稅の占むる割合を見れば英、獨は大體二八―三〇%と見られる、とすれば直接稅

四二〇億　增徵後平年度國民所得を內地に約六十億と見て一五%弱となるであらう、之を本島に就て云へば國民所得を十二億として今回の直接稅增徵後の租稅收入一億圓と見れば其の割合は平年度一三%弱となる豫定である、これは專賣益金を五千萬圓として之を消費稅と見ての計算であることをお記憶願ひたい、本島の租稅負擔狀況は大體右の通りとなると思ふのであるが今回の增稅內容に入ることとし

一、增稅の方針としてとられた所は（イ）先づ第一に臨時歲入の大部分を賄ひ臨時財政の强化に努め一面購買力の吸收に資すると共に（ロ）[illegible]（ハ）[illegible]につき三種の所得の扶養家族控除の範圍を全所得階級に及ぼし新に臨時人口政策に呼應し[illegible]の制度を創設して人口政策に資すること（ニ）戰時に於ける超過利得に相當重課する趣旨に依り臨時利得稅につき

負擔の現狀　を考慮しつつ相當の增徵を行ふこと（ホ）直接稅の外印紙稅についても適當と認むる增徵を行ふこと（ヘ）新に遊興稅、馬券稅、清涼飲料稅を創設し購買力を吸收し消費を抑制し以て國庫の增收を圖ること（ト）生產力の擴充、貯蓄の增强その他戰時下緊急なる經濟政策の圓滑なる遂行に資する爲め法人の留保所得に對する課稅の輕減、國債貯蓄等の[illegible]長期貯蓄に對する所得稅の輕減、[illegible]の合同整理の場合に於ける所得稅につき經濟界に對する等の措置を講ずることである

長き諒解を得た

副見交通局總長語る

【東京本社特電】上京中の副見交通局總長は所用を終へ二十七日歸臺に當り左の如く語つた

海運統制などに關する官制も近く公布の運びとなつた、鐵道資材も大體豫算の通り入手出來るが、問題は海運統制を始めとする物資の輸送並に資材への物資輸送であるが、陸海軍を始め企畫院、遞信省等官界各方面に實情をよく話した結果「とても十分とはいかないけれど或る程度なんとかしなければ」との良き諒解を得たので歸任することにしたわけだ

重要物資一元統制

上海地區陸海軍共同布告

【上海二十七日發同盟】上海方面陸海軍では去る一月十五日より[illegible]上海地區以外の地區との間の物資の搬出入を許可制とし[illegible]重要物資の移動を統制中であつたが更に二月二十一日附[illegible]を擴大する方針を定め、更に一般[illegible]四月一日より[illegible]許可制を實施し[illegible]二十七日附をもつて[illegible]共同布告を行つた、この結果四月一日以降上海地區內における[illegible]の搬出については[illegible]

臺灣山林會定時總會

臺灣山林會第十四回定時總會は二十七日午後三時より臺北市公會堂に於て開催した、出席者は日下辰會長（府殖產局長）、山下常務理事（府林務課長）、大塚理事（臺北州技師）飯田理事、澁谷監事（地方官吏）約三十名、石井會長（府總務長官）の挨拶を山下常務理事代讀、次いで同理事の昭和十六年度中の會務報告あり議事に入つて

一、昭和十五年度收支決算の件

二、昭和十七年度收支豫算の件

三、理事及監事選任承認の件

以上三件を原案通り異議なく可決承認をみて午後四時散會した、決算は一般會計歲入一萬一千七百四十八圓四十錢、歲出一萬一千五百九十六圓四十錢差引殘一百五十二圓は翌年度へ繰越、特別會計は歲入の部三千八百三十五圓四十錢、歲出の部同上、木炭部は歲入六百三十二圓二百五十六圓[illegible]、豫算は一般會計歲入歲出共一萬七千四十一圓（前年度比一萬一千二百九十一圓[illegible]）、特別會計[illegible]十七年度木炭移輸出に關する收支豫算は歲入部三萬八千三百八圓（前年度比二萬七千七百八十三圓減）歲出部同上である

住宅建築

嘉義に百八十戸

【嘉義電話】嘉義市では過般の震災における罹災民の住宅を圖つた震災直後應急處置として嘉義地方震災復興事務所で建てた一時的のバラック式假小屋の他に、先般末廣町に半永久的內地人向家屋二十戸を建設したが今回また嘉義高女附近に五十戸、他三ケ所に八十戸計百三十戸の半永久的本島人向の住家を建てることになり設計も出來たので近日中に着手の豫定である

鹽水港パルプ

二ケ月後には操業開始の見込

鹽水港パルプ工業取締役早川重雄氏と鹽水港製糖監査役澤田幸美氏は二十七日來北、鹽水港パルプ工場の火災につき各關係方面へ挨拶廻りをなしたが火災後の方針について次の如く語つた

今回の災害は天候其他不可抗力[illegible]

東橫產業

中南部へ進出

東京橫濱電鐵の子會社として一昨年臺北に創立された東橫產業株式會社は新竹州竹東郡關西庄で茶園の經營と紅茶の製造に從事してゐたが、更に臺中州新高郡魚池でアッサム茶の栽培と杉の造林を行ふことになり、その事業豫定地として三百甲の拂下げ許可を得たので向ふ十二箇年を期限とし五年間に植付完了する條件となつてゐるが、目下アッサム茶の苗木が不足してゐるため種子蒔きから栽培を始めることになつた、苗木に比べ一、二年の遲延は免れぬ模樣である、一方新竹州方面の紅茶製造は南方諸域の新情勢に鑑み一部包種茶に轉換の要に方針を定めてゐる、同社の親會社東京橫濱電鐵（資本金七千五百萬圓）は今度東京急行電鐵と小田原急行を合併、五月一日より資本金二億四百八十萬圓に增加し東京急行電鐵と改稱することになつた

顧客日本を喪失

南米棉花過剩に惱む

【ブエノスアイレス二十六日發同盟】南米諸國殊にブラジル及ペルーは日米開戰の結果、從來最大の顧客たりし日本を失ひ棉花の輸出杜絕したため農民の間から不平や悲鳴が續出し重大なる經濟問題化する恐れがあるので米國政府は自國自身の棉花生產過剩の外に更に新な頭痛の種を得た譯であるがニユーヨークのジャーナル・オブ・コンマース紙當地電によれば米國は南米諸國救濟のため今回南米棉花プール設置計畫に着手を餘儀なくされ輸出入銀行をして右計畫實施化に當らせることとなつた、恐らく同行資金を利用して生產過剩の棉花を右プールに吸收し且つ棉花販路擴張の斡旋によつて救濟を圖らうとするものと豫想されてゐる

臺北州自動車

配當七分可決

臺北州自動車運輸株式會社では二十七日午前十時半同社にて第七回定時總會を開き三巻社長、竹內專務其他各重役株主等出席者委任狀共百十五名、二〇、六五八株、臺北州より臨元保安課長、高原交通係長、前田北署長、野林南署警務主任等臨席、三巻社長議長席に着き竹內專務より昨年九月以降本年二月に至る半期の營業概況報告あり田尻監査役監査報告をなし滿場一致次の利益處分案（配當年七分）を可決、十二時散會した

諸償却	五三、〇〇〇圓
差引純益金	八〇、八八九
前期繰越金	八、三三三
合計	八九、二二二
此の處分	
法定積立金	四、〇〇〇
別途積立金	四、〇〇〇
退職給與基金	七、〇〇〇
稅金引當金	五、〇〇〇
役員賞與金	四、五〇〇
株主配當金（年七分）	五六、三五〇
次期繰越金	八、四五三

日石の愛石合併

日本石油株式會社は昨年の小倉石油合併に引續き今度又愛國石油株式會社を吸收合併することとなり本月十六日の臨時總會で可決した、小倉石油合併は一對一の條件であつたが愛國石油は八對十の條件、即ち愛國の資本金一千萬圓、二十萬株に對し日石の五十圓拂込各十萬株、十二圓半拂込株八萬株を交付し從來の日石資本金一億四千七百五十萬圓に八百萬圓を增加して一億五千五百五十萬圓となり愛國の從業員は來る六月一日を以て日石に引繼ぐことになつてゐる

商況（廿七日）

株式

軒並引締り商狀へ

兜町前場況

【東京發同盟】引續き新規材料なきも玉整理の進行と共に取組高も減少したので部分的の物色氣分と共に硬物薄の場面となり軒並引締り商狀を示して居り長期鹽水港新商、郵船新鋼、大阪商船、函館船渠、新潟鐵工、東洋曹達新、東亞煙草、滿洲煙草などが一圓內外方買進まれて目立ち、以下總じて三七十錢方上伸し東株も新舊八十錢高となり、短期新東も二十錢安の百三十一圓十錢と寄付いたが後半雜株高につれて硬化商狀となり、結局一圓五十錢と强調に引けた、押目には買物が潛在してゐるので底堅いが無材料の折柄とて未だ本格的の展開を期待することも出來ない譯である

兜町後場況

【東京發同盟】玉整理進捗と共に取組高も激減して幾分安心氣味となつた歩合で朝來全面的に硬化氣味を示したが引續き押目待ち氣分強く手堅い場味で鐘紡新、大阪商船、日本ピストン、三菱電機、日產、東亞煙草等の六、九十錢高を中心に概ね三、五十錢方の小締りを示した、東株は新舊同事と伸惱み、短期新東も百三十一圓四十錢と十錢方小甘く寄付き一圓四十錢と小戾して結局一圓六十錢と平凡に引けた漸く下値は支へられてゐるが何等反撥材料と見るべきものなく目先は尚保合範圍を脫し得ないのであらう

東京短期後場

	寄	高	安	引
東新	一三一四	一六	一二	一四
郵船	一〇六二	六二	六一	六〇
同新	九〇九	一二	〇五	〇九
鐘紡	一一五五	五四	五四	五四
鐘新	一〇〇〇	九九	〇三	九九
帝人新	九二八	三二	二八	二九
大新	七二〇	三三	二〇	二〇
鋼管	七三七	三九	四〇	三七
日石	七八五	八六	八七	八三
重工	一〇一四	一三	―	一三
北炭	―	―	―	七一四
洋レ新	七五三	―	―	二八
日立	七二七	―	三七	一七
小倉銅	五三四	―	―	―
麥酒新	四〇三	〇三	〇三	〇一
日魯	七三九	―	四〇	四〇
水產新	―	―	―	五六
日穀新	七九二	―	―	七〇
鹽糖	六〇八	〇八	―	〇六
日鐵	六〇五	〇五	―	〇六
滿業	五八二	八二	―	八二

東京銀行實株

日銀	五一一、〇	同新	三三八、〇
正金	一九一、七	同新	八九、二
勸銀	一一六、二	同新	八九、二
興銀	一二〇、二	同新	一二八、四
拓銀	九一、六	同新	二七、一

東京國債實物

甲、五	一〇六、七〇
一、四	一〇二、九〇
乙、四	一〇二、八五
二十三年	九八、九〇

大阪短期後場

	寄	高	安	引
大新	七二一	二四	二一	二一
短新	九九九	一〇〇	九七	九七
鐘紡	一五四七	四八	四七	四七
東紡	六四五	―	四五	四五
日紡新	六四五	四七	四三	四三
東新	一三一六	一六	一六	一六
帝人	一〇三〇	三三	三〇	三〇
同新	九三二	二九	二九	二九
郵船	一〇六〇	六二	六〇	六〇
商船	九六八	七〇	六八	六八
滿業	五八二	八二	八二	八二
日立	七二九	―	―	二九
窒素	―	―	七二七	二七
日石	七八三	八二	八三	八三
日鐵	一六〇	〇三	〇三	〇三
日魯	七四〇	四〇	四〇	四〇
大株	七二五	―	―	―
商船新	一八二	八一	―	―
郵船新	九二一	九二	―	―
水產新	四五九	五七	―	―
日立新	四〇	―	―	―
鋼管	七三九	―	―	―
日糖	九〇六	九〇七	―	―

面白くて愉快な組合せ
兵隊さんの慰問品　絶好適品
▲浪花節名曲集　一册
▲浮世繪美人畫集　八枚組
▲最新流行歌全集　一册
▲世界美人醫寫眞　八枚組
▲映畫スター名鑑　四八頁
▲最新軍歌集　一册
右の六品は兵隊さん慰問用として特別奉仕六品一組をタッタ七十錢で提供す。希望者は至急三錢切手二十五枚封入申込み。
○振替[illegible]
東京市小石川區[illegible]　誠文社書院

化膿性疾患に
强力　リベール錠
優秀二基性アミド製劑
銳敏なる殺菌力を有し內服後尿は清澄し數日にて殺菌・止痛・消炎の治癒效果を發揮す
中耳炎・扁桃腺炎
急性淋疾・慢性淋疾
化膿性婦人科疾患
各藥店にあり　二圓・五圓・十二圓
大阪・竹村製藥所

心臟に　胸熱に
强心抗病ホルモン劑　御試用下さい
心力は良心的に抽出した高貴ホルモンでとても珍重されてゐる[illegible]元素ですから健康なる人には身體の諸機能を活性化し疲勞を除き生々潑剌の活動を生じます。病める人には病毒せる細胞を賦活し全身に抗病ホルモンを補し速かに心から病氣を更生しグン〱と丈夫にするのが特徴です
●精力や體力萎縮の人●
●心臟弱く動悸ある人●
●結核肋膜で熱でる人●
●感冒や眩暈で困る人●
●胃腸惡く胃痛の人●
定價　一週間　二・〇〇　二週間　三・八〇　三週間　五・〇〇
岡山市船町一二〇　發賣本家　心力本舖
說明書進呈　全國藥店にあり
支店　東京[illegible]　代理店　大阪・小林大藥房
心力

何んと言つても
品質が
ものを言ふ
伊豆椿ポマード

SJ―305
新發賣
錠劑でビタミンB・Cを服用
……ビタミンは單一劑よりもB_1・C複合劑を……
一錠中にB_1〇・五瓩・C五・〇瓩の高單位を含有しビタミンB_1とCが互に效果を增强する新劑
消耗性熱性疾患　結核・肋膜炎・肺炎
………の榮養補給・治癒力促進・抵抗力の增强には多量のビタミンが要求される
而もビタミンの效果は、常にB_1・C單獨に用ふるよりも兩者併用されたる場合に、より强力な相乘的效果を期し得る
20錠　一・四五　100錠　五・四五
300錠　一三・〇〇　（◎地區を除く）
ユバモン錠
製造發賣元・大阪・東京・臺北　鹽野義商店

咫尺に龍顔を拜し遺兒感激に打震ふ

畏し・御召車遺兒前を徐行

【東京發同盟】社頭參拜に勝報らせて上京した靖國の遺兒達は二十七日朝思ひも設けぬ龍顔奉拜の光榮に浴し小さな胸を沸き上る

感激　で一杯にした、二十六日全部上京を終つた遺兒達はこの朝午前七時半過ぎまづ宮城參拜を濟ませて[illegible]道路の所定の位置についたのをトップに八時過ぎには五千の遺兒が全部道路を挾んで兩側にきちんと整列を終つた、やがて八時五十分宮城内の森を搖がす嚠喨たるラッパの音がこの日陸軍航空士官學校の卒業式に行幸あらせられる天皇陛下の御召車の前を通り過ぎて行つた、いよ／＼陛下の御通りである、「最敬禮」指揮官の號令に一齊に頭を垂れる遺兒達がやがて頭を上げれば靖國の遺兒達の上に垂れ給ふ限りなき御仁慈の思召からであらう、御召車は遺兒達の前に一段と徐行する、畏くも陛下には御擧手遊ばされ[illegible]いたいけな遺兒達に一々御擧手の禮を賜ふ有難さ

遺兒　達の朗らな瞳は感激に滿ち幼き胸は感激に打震へつつ御召車を御見送へするのだつた、幼な心に刻み込まれたこの感激、お父さんの御引合せで陛下は、私達はこの光榮に浴しました、必ず立派な人間になつて、と家名を揚ぐる遺兒達は固く固く心に誓ひ光榮の奉拜を濟ませたがこれよりさき八時十五分頃陸軍航空士官學校卒業式に參列する東條首相が元氣な姿を見せ遺兒達を見舞つた、[illegible]援護課長の出迎へを受け[illegible]遺兒達に馬上からにこやかに挨拶、馬上に屈むやうに「やあー、やあー」と敬禮して遺兒達を激勵して行つた

畏し皇后陛下の御仁慈

遺兒に御菓子を賜ふ

きのふ憲法記念館で傳達式

【東京發同盟】第四回遺兒靖國神社參拜行事は二十七日から第一日を開始した、この日朝宮城前で陸軍航空士官學校行幸御途次の大元帥陛下の御龍顏奉拜の光榮に浴し、またこれよりさき東條首相に激勵された全國遺兒代表五千五十九名は心も晴々しく堂々の行進を行ひ同十一時この日の厚生省並びに軍人援護會主催の式典場に當てられた青山憲法記念館に到着、午後一時から式典に參列した厚生省主催の

皇后陛下御下賜品傳達式は午後一時から五千五十九名の全遺兒參列小泉厚相、東條陸相（代理木村次官）、嶋田海相、奈良軍人援護會長、本庄軍事保護院總裁以下各方面代表が參列、小泉厚相皇后陛下の有難き御沙汰を傳へて御下賜品の御旨を述べ遺兒代表小野寺紀美君（仙臺市東第二國民學校六年生）に輝く光榮の御下賜品を傳達、續いて諄々と訓示（別項）を述べ東條陸相代理（木村次官）嶋田海相、本庄軍事保護院總裁相次いで訓話を行ひ、いづれもお父さんの遺志を受繼ぎ家名を一層高めお父さんに負けないやうな立派な國民になつて戴きたい

との激勵を受け小野寺君參列の遺兒を代表して

常に強く正しく明るく將來お國のためにお役に立つ立派な日本人となり天皇陛下の御恩の萬分の一に酬い奉る心算です

と遺兒の誓ひ、謝辭を述べ同一時三十五分式を閉ぢたが續いて午後二時から畏くも明者總裁宮殿下の台臨を仰ぎ軍人援護會の式典に移つた、一時五十分式場に御到着遊ばされた宮殿下には二時一分式場に台臨左のごとき有難き御言葉を賜はつた

この度[illegible]軍人援護會の[illegible]れを傳達した次第であります[illegible]陛下の廣大無邊なる御仁慈の程[illegible]

諸君、靖國神社參拜のため皆さんは喜び勇んで上京したことでありませう、唯今ここで皆さんの元氣な姿を見て嬉しく思ひます、さきほどは有難い皇后陛下の思召しからお菓子を賜はり皇室の厚き御仁慈に感激したことと思ひます、これも皆さんのお父さんが天皇陛下に命を捧げたことによるものです、昨冬大東亞戰爭が始まつてから皇軍は到る所で赫々の戰果を擧げ威武を中外に輝かしてゐますが、今度の戰爭は[illegible]

この光榮と感激忘るな

厚生大臣"靖國の遺兒"に訓示

【東京發同盟】二十七日の厚生省主催皇后陛下御下賜品傳達式の式場で小泉厚相は參列の五千五十九遺兒に諄々とわが子に諭すがごとく次のやうな訓示を行つた

誠に恐懼感激に堪へない所であります、みなさんもよく御承知のやうに、皇室におかせられましては常に國民を赤子として御慈しみ遊ばされてゐるのでありますが

特に　軍人に對しましては厚き御心をかけさせられ明治天皇は「汝を股肱と恃む」とさへ仰せられたのであります、その上御國の華と散つた軍人の英靈は神として靖國神社に祀らせられ合祀祭には天皇陛下行幸の上、親しく御拜を遊ばされるのが例となつてをりますことは、誠に畏き極みであります、日本人と生れてこれ以上の光榮はないのであります、この大君の有難い思召に酬い奉り、みなさんの父上も定めし感激せられてゐることと存じます。しかし父上は決して父上御一代の忠義で滿足されるものではありません、楠正成は七生報國と申しましたが、みなさんの父上も御自分の志を受繼いでみなさんが將來お國のために

一層　大きな働きをすることが出來るやうにと念じてをられるのであります、本日皇后陛下から賜物の有難い御思召を拜承しましたのも、みなさんが靖國神社にお參りをしたならば感激を新たにし、今後一層忠孝に勵み、父上の志を受繼ぎ大君に忠に父上に孝なる[illegible]を[illegible]るやうにとの深い思召と、恐れながら拜察せられるのであります、ただ皇后陛下には畏くもみなさんの亡き父上方の上を思召されて「安らかにねむれとぞ思ふ大君のため命をささげしますらをの友」といふ御歌を詠ばつたのでありますが、[illegible]

「大君のために命を捧げた勇士達よどうか安心して眠るやうに」と仰せられたのでありまして、その御歌の中には「後のことは決して心配するな、前線銃後ともにお前達の遺志を繼いで聖戰の目的を完遂するであらうから」とみなさんを始め、銃後一億國民に對し股肱軍人の遺業を

完遂　するやうに認めさせられるものと恐れながら拜察致します、今こそこの御歌の御趣旨と併せ拜し[illegible]す時に、みなさんと共に一層恐懼に堪へないものを感ずるのであります、どうかみなさん、今日の光榮と感激とをいつまでも忘れずに祖父母、母上に孝養を盡し、兄弟仲よくし、心身を十分に鍛錬して大東亞の指導者として恥しくない日本人となり、時到れば男子の方は前線に立つて勇敢奮鬪し、女子の方々は銃後を護つて男子の方が心置きなく存分戰へるやうにしてあげて下さい、みなさんがさうしたならば始めて皇室の御恩の萬一に報い奉り、亡き父上に御滿足をして頂けることと思ひます

ミンダナオ島の高地にて歩兵部隊に協力する〇〇部隊山砲隊

けふぞ再會"懷しの父"

靖國の社頭"遺兒の日"

【東京發同盟】南から北から懷しの父と[illegible]の繋ぎを[illegible]一際ふくらませはる／＼上京した五千五十九名の全國遺兒代表が靖國の社頭で父と無言の對面をする遺兒の日は來た、昨二十七日の宮城遙拜、[illegible]陛下の御[illegible]御言葉に身に餘る[illegible]の感激と榮に一夜を明した遺兒達が待ちに待つたその日に來たのだ、昨年までは參列者も少く一日で全員參拜を終了したが本年は五千五十九名といふ多數のため參拜を二日間に分け[illegible]二十八日と二十九日に行はれることになつてゐる、第一日の二十八日は午前八時半靖國神社[illegible]、[illegible]七十三名が先づ第一番に[illegible]父の英靈と對面する[illegible]

朗らか"今樣桃太郎"

擧島皇軍を歡迎、お土産甲板に山積

スマトラの東岸　ベピンチンギ島での朗話

【東京發同盟】〇〇基地二十七日若月海軍報道班員發＝前歐洲大戰で女間諜として活躍したマタハリと同名の英艦船マタハリ號（二千噸）は昭南陷落の際わが海軍の拿捕するところとなつたがこのマタハリ號に乘つた四十七名が桃太郎の鬼ケ島征伐にも似た殊勲を建てた以下は勇士達の話

三月三日スマトラの東岸ベピンチンギ島にある英國の船を拿捕するため選ばれたのがマタハリと同名艦船四隻だ、五號艇（いづれも六十噸）の三隻だ、英水兵十餘名を乘船させて司令官〇〇中佐以下四十七人は三隻に分乘、五日午後三時頃白畫堂々敵前上陸を敢行した「忠臣藏の四十七士と同じ人數だね」と語り合つてゐたが何分

住民達の仇を　討つてやるぜ」と語り合つてゐたが何分敵のことゆとて全員必死の緊張だ、船が島に近づくにつれて椰子の木陰からこちらをちらちらと見つめてゐる人影がいくつもいくつも見える「油斷するな」互ひに戒め合つていくとか大變な騷ぎだ、各戶には日章旗が掲げられた、我々はすつかり面喰つた、〇〇隊附士官が「島內を視察したい」と言つたらわつと驅け出して直ちに日章旗ばかりの自轉車を持つて來た、嗚咽が漏れたと言へば驚く

何時作つたか　[illegible]

歡迎の意味て　[illegible]

日本軍人の證　に手をふれる事は出來ないのだ」と住民達は語つてゐる[illegible]

麗はしき少女の善行

陸軍病院開設以來花束、生卵で勇士慰問

"匿名の少女"身元漸く判明

臺北市內〇〇陸軍病院の開設以來或る時は花束を或る日は鷄卵を屆ける者が今日まで[illegible]名も告げずに白衣の勇士を慰めつづけて來た「兵の家」の可愛い一人娘和ちゃん（〇〇）[illegible]

チスキスワイタヘイタイサンニサシアゲテクダサイ

と五十個の生卵を提出、またも名を告げずに歸らうとしたので無理矢理に追求したところ漸く"前田[illegible]

四月一日[illegible]花束を[illegible]"この花を白衣の兵隊さんに差しあげて下さい"と[illegible]

"オウチデノニハトリガヨウヤクタマゴヲウミハジメマシタノデホントウニコレハスコシデスケレドマイニチタメテライタモノ"

[illegible]傷病患者には生卵が必要なのですが不足して困つてゐると時とて大變助かりました、早速スープをつくつてやりますが患者も可愛い子供が持つて來たのだと知つたら喜ぶことでせう、いままで病院開設當初から何囘となく花束を持つて來てくれたがいつでも"お父ちやんに叱られます"と云つて名前を聞いても告げなかつた、今度やつと判明した次第ですが感心な子供だと病く皆々は感謝してゐます

關門鐵道全く貫通

六月上旬　世紀の海底列車愈よ驀進

【下關發同盟】海底廢士の苦鬪六年關門隧道は二十七日遂に海底全部貫通し、大東亞戰爭の最中にわが鐵道威力を世界に誇示した、今や下關側陸上隧道入口より門司側出口に至る全區間中遂る一片の殘片なく完全に貫通したのである

この日午前六時頃彈城門司側現場所長の命令一下隧道をはばむ門司側二百六十米の殘された二つの木製隔壁にハンマが振はれ隔壁は在つかりと大穴が開き三月〇日〇光が竹綾隊、石田シールド隊[illegible]隧內にさし込み[illegible]所長以下、小[illegible]によつて歡聲が擧げられた、かくて正午過ぎ隔壁破壞を完全に終了去る昭和十一年起工以來待望の隧道海陸全貫通の偉業はここに全く成つた、ここ二週間後にはレールの數設工作に着手する運びとなりレールの布設が終れば初夏六月上旬臨時ダイヤにより世紀の海底列車の驀進が實現する

九軍神遺族へ弔慰金

海軍武官府へ傳達方依賴

[illegible]九勇士遺族への弔慰金は次の如く二十七日臺北海軍武官府へ傳達方依賴があつた

臺北消防組員一同[illegible]圓

花蓮港　佐藤正子[illegible]圓

柳東日副參事

名譽の戰死

【東京發同盟】東京日日新聞社政治部勤務陸軍報道部勤務柳澤[illegible]氏は大東亞戰爭勃發と同時に現地に派遣され皇軍のマレー半島上陸以來〇〇部隊に從軍南海報道の任務を遂行しつつ半島を南下シンガポールの陷落を目睫に控へた二月十二日ブキテマ北方高地の激戰で壯烈な戰死を遂げた旨二十七日大本營陸軍報道部から東日本社に正式通知があつた、同時に陸軍では同氏の生前の功勞に報ひるため陸軍通譯（奏任待遇）とする

賞金全部を恤兵獻金

彰化市[illegible]國民學校六年生[illegible]君は昨年七月二十五日午後四時頃、八卦山[illegible]附近に於て[illegible]名が[illegible]を以て國土防衛施設を撮影してゐるのを發見、同君は[illegible]友にスパイの尾行監視を頼んでその足で直ちに[illegible]出所に急報し居合せた[illegible]公共浴場に入つたのを見屆け、その嫌疑者を[illegible]檢擧した結果、[illegible]ものが判[illegible]その行爲は[illegible]を[illegible]させた、同市長並に[illegible]長より表彰狀と賞金を同少年に與へ、その善行をたたへたが同君は第一線兵隊さんへの慰問袋の一部に當てて下さいと廿七日その賞金（國債一圓二枚）全部を恤兵係に獻金[illegible]同係深く感動してゐる

從來

[illegible]保險金の掛金は[illegible]

殊勳の長崎丸

に賞狀を授與

【東京發同盟】遞信省では大東亞戰爭勃發時[illegible]よくわが[illegible]と協力[illegible]した長崎丸（東亞海運株式會社船）は當時命令を受け昭和十六年十二月八日長崎から上海向航海中米國船プレジデント・ハリソン號を監視すべき命令を受け[illegible]遂にこれを[illegible]に至らしめたものである

河野州警務課長

拓務事務官に轉出

臺北州警務課長河野[illegible]氏は二十六日附內閣發令に依り拓務事務官に轉出することになつた、同氏は昭和十年の東大法科卒府內務局[illegible]臺北州警務課長となつて現在に至つてゐる

郵便物集配合理化

郵部は隔日實施

[illegible]

增加　しつつあるが、遞信[illegible]部では市內地に比べ通信[illegible]な部部地區の郵便集配を[illegible]により從來毎日行つてゐたものを月十五日程度に減じ餘剩集配能力を市內地に振向けるため集配の重點主義を採用、既に臺北州についてはこれを[illegible]

天文資料展開く

けふから博物館で

"天界の神秘"を一堂に集めた"天文資料展"が天文鏡同好會主催並に總督府博物館、本社後援の下に二十八日より四月五日まで臺北新公園內博物館內で開催されることになつた、同展は本島での最初の試みであり天文學界の各方面より貴重な資料並に文献が提出されてゐるが中でも東京天文臺、東京科學博物館、臺北帝大、水澤緯度觀測所、山本博士の指導する東亞天文協會、或は平山博士所藏の門外不出の天文資料等がある、また出品の資料には系統的に太陽系の惑星、恒星、星座、星雲、大宇宙の構造その他特別出品には昨年の皆既日食を中心とせる日食觀測の資料、東洋最古の星圖として著名な蘇州天文圖、獨逸人バウト氏の世界一の精密なる月面圖等がある、更に一般天界を樂しめる様にと府展作家鹽月桃甫氏筆の天文繪圖、或は天體觀測に關する一切の資料が陳列されるが昨年日食に使用した十八糎反射望遠鏡、六分儀、太陽分光器は一般に開放するものである、同會は[illegible]に內地天文學界の學界より援助が寄せられてゐる、二十八日から開催するが午前は[illegible]者を招待午後よりは一般公開となつてゐる

軍人遺族住宅に教護所附設

軍人援護會臺北市分會　評議員會で附議決定

軍人援護會臺北市分會評議員會は二十七日午後五時から鐵道ホテルで開催、十七年度豫算（十八萬五千二百七十圓）並に事業計畫を附議決定、また臺北市銃後後援會會式は四月一日擧行の事と決定した、午後七時過ぎ散會した、決定した十七年度分會の主なる新規事業は左記の通り

△靖國神社參拜の遺兒に對し往復の補助共の他保護指導に萬全を期せんとす

△軍人遺族住宅に教護所一ケ所を附設遺族に對し居住の國民學校兒童に對し下校後の補導教護を行はんとす

△遺族援護　戰歿者遺族の援護保護を[illegible]

一、城南援護會指導所に入所希望者多數の爲め狹隘を告げしを以て之が擴張を行はんとす

二、昭和十七年度に於て臺北州より臺北市に移管さるべき軍人遺族住宅に國民學校兒童教護の爲め教護所を建築せんとす

三、臺北市に於て建築の軍人遺族住宅に居住の幼兒保育の爲め託兒所を建築せんとす

△援護施設の擴充

白衣の勇士慰問油繪展

國民畫家[illegible]江並美氏と[illegible]

[illegible]

臺灣倶樂部例會

【東京本社特電】臺灣倶樂部では二十六日正午丸の內[illegible]例會に三月例會を開催、石塚會長以下七十餘名に於て上京中の[illegible]長、[illegible]部內務局長も列席、石塚會長の挨拶あつて午餐を俱にし[illegible]岡正男氏（東日[illegible]）の南方に關する興味ある話あり二時[illegible]散會した

新竹市銃後後援會

四月から業務開始

【新竹電話】新竹市銃後後援會設立[illegible]二十六日午後二時から[illegible]發起人會を開き[illegible]四月一日から事業を[illegible]

中華航空旅客機九龍號

伊勢灣上空で遭難、確實視さる

【東京發同盟】三月二十四日上海發東京に向つて東上中であつた中華航空旅客機九龍號（M・C五一〇五號）は同日午後三時三十七分伊勢灣上空を通過した旨中華航空東京支店宛打電したきり消息不明となつたので遭難したものと見られ以來名古屋航空局、陸軍、海軍、中華航空會社、民間航空[illegible]などが[illegible]搜査中であつたが二十七日に至るも未だ發見の情報が[illegible]伊勢灣附近に墜落したものと推定されるに至つた

二十八、九兩日東京に開催の東亞[illegible]代表會議參加のため[illegible]を目指して上京中であつた人々で蒙古とマレー代表の一部、ブリタムシン、アイヤール、スワミイ、アグナム大尉の四氏である

看護助手中心に關係者懇談

【新竹電話】第一次看護[illegible]訓練を終り臺北で[illegible]を受けてゐた看護助手新竹州管內第一班二十五名は[illegible]したので新竹署では二十五日夜一先づ[illegible]慰勞の宴を[illegible]

宜蘭市皇民奉公女子訓練所

きのふ開所式擧行

【宜蘭電話】宜蘭市皇民奉公女子訓練所開所式は二十七日午前九時から宜蘭國民學校講堂で山本市長の挨拶、[illegible]中山勤役並に[illegible]女子部[illegible]名參列、會長式辭（代讀）女子青年代表の宣誓、[illegible]中山市長[illegible]あつて山本市長[illegible]あつて十時半閉式後直ちに訓練に入つた

お小遣を蓄め恤兵金に獻金

【新竹電話】新竹州[illegible]國民學校二年生[illegible]君（〇）は去る一月父親[illegible]さんからお土産に貯金箱をもらつて大變喜び將來小遣ひをためてゐたが、學校の先生にきいた皇軍の將兵に感激しての[illegible]

臺北州管內の納稅成績良好

本月二十五日を納期限とする[illegible]分第三期所得稅、乙種資本利子稅及個人臨時利得稅は宜蘭市各部は[illegible]成績を擧げ臺北、基隆兩市も殆ど完納の域に達し昭和十六年度[illegible]を上々の成績を以つて終了した、現下大東亞戰爭の進展と共に益々臨時財政の強化を要望せらるる折柄納稅義務者の納稅に示す協奉公と誠意の現として深く當局を感激せしめてゐる

臨時徵兵檢査

四月中旬臺北市で

臺北陸軍兵事部では管下の昭和十七年度第一臨時徵兵檢査を來る四月十四日より四日間午前八時より臺北市公會堂において實施する事になつた

防衛陣に凱歌擧る

西日本防衛研究演習終る

【八幡發同盟】國土防衛の完璧を期して北九州關門の西日本交通一部地帶で去る二十三日から五日間行はるスパイの攻防演習は官民一體となつて敵諜の布陣に巧妙な手も出ず防諜陣に凱歌があがり二十七日正午終了防諜の實を擧げて大東亞戰下の深い演習を終了したが[illegible]指導部では官民共に今回の演習の體驗を活かし國土防衛の完璧を期して必勝めざして邁進するやう要望してゐる

[illegible]臺北市錦町の自宅で逝去した、享年八十一、葬儀は二十八日午後三時から東門町[illegible]寺別院において佛式により執り行はれる

不和にワカ末

デルモラン

◇ニュース放送時間[illegible]

◇七・〇〇　時報…ラジオ體操

◇七・三〇　國民の誓ひ（名古屋）

◇八・五〇　ラジオ體操（東京）

◇九・一〇　國語普及講座（臺中）

◇九・三〇　戰時家庭の經濟（臺北）

◇一〇・〇〇　幼兒の時間（東京）

◇一〇・三〇　戰時家庭の時間

◇一一・〇〇　放送國民學校（東京）

◇一一・三〇　經濟市況（東京）

◇一一・五九　正午の時報…ハーモニカ獨奏と合奏（大阪）

◇一・〇〇　朗讀（東京）

◇一・三〇　新しい生活の建設

◇二・〇〇　放送國民學校（東京）

◇二・三〇　職場への放送…ラジオ體操

◇四・〇〇　中等學校科學（東京）

◇四・二〇　經濟通信（東京）

◇五・五五　コドモのニュース

◇六・〇〇　少國民の時間（東京）

◇六・三〇　初等オランダ語講座

◇七・三〇　國民合唱（東京）

◇八・〇〇　總力戰の時間（時局解說）

◇九・〇〇　手風琴獨奏

（商業登記公告）[illegible]

第拾八回決算公告　馬來語教本[illegible]

臺灣產業株式會社[illegible]

第七回決算報告　臺北州自動車[illegible]

映畫と演藝　新世界館　臺灣劇　芳乃館　大世界館　國際館　第二世界館　榮座[illegible]

謝出火御見舞

這般弊社工場構內出火ノ際ハ早速御馳付被下御配慮ヲ相煩シ候段ニ對シ感謝ニ不堪候取敢ズ謹而厚ク御禮申上候[illegible]

昭和十七年三月二十六日

鹽水港パルプ工業株式會社

父鷲頭信恭儀豫テ病氣加療中ノ處藥石效ナク三月二十七日午前二時四十五分八十一歲ノ長壽ヲ全フシ大往生ヲ遂ゲ候間此段生前辱知諸彥ニ謹告仕候[illegible]

男　長谷川ナ[illegible]

高橋[illegible]

田澤震五[illegible]

岸喜鑑[illegible]

長男廖振福儀臺北市郎內科醫院ニ於テ入院加療中ノ處藥石ノ效無ク二十七日午前三時急死致候間此段辱知各位ニ謹告仕候[illegible]

昭和十七年三月[illegible]

父　廖金洲

親族　友人[illegible]

保證責任安坑信用購買利用組合長理事廖振福殿病氣ノ爲メ去ル三月二十七日午前三時急去致候ニ付此段謹告仕候[illegible]

保證責任安坑信用購買利用組合

來ル四月一日午前十時ヨリ臺南神社外苑ニ於テ臺南州警察招魂祭執行可仕候條警察職員遺族及地方官民各位御參拜被成下度御案內申上候

祭典委員長　臺灣警察協會臺南支部　一番ケ瀨佳雄

定期停電日變更御通知

[illegible]

臺灣電力株式會社

ニュース映畫會

嚴たり北洋の護り

パレンバン油田地帶確保

海軍落下傘部隊チモール島奇襲

ニューギニア攻略ラエ敵前上陸

無敵帝國海軍の歌

透明の魅力・陽炎

京都交響樂

於公會堂

"軍國の母"は強し

倅の戰死は"家門の譽"

船津勞務奉公隊長母堂＝須田企畫部長へ便り

大東亞戰の赫々たる戰果により帝國は大南洋を手中に收めた結果、海洋國となり、又日滿華三國の緊密な提携は一大陸國ともなり、世界に比類なき大海洋兼大陸國としての偉容を現はすに至つた、然し乍らこの世界無比の大戰果の蔭にはハワイ海戰の九軍神をはじめ、前線、銃後に幾多軍國美談の數々を生み、國民的感激を喚起してゐる。臺灣からも不惜身命の如く"特設勞務奉公團"を數次に亙り南方戰線に送り、物資輸送に又は航空基地の設營作業に炎天下並々ならぬ勞苦を忍び、皇軍の作戰に陸の力となつて御奉公を續け、壯烈な戰死を遂げた者さへある、以下はその感激編とも言ふべき記錄である……

第二回特設勞務奉公團第四中隊長船津朝市君は臺南州勞務協會に勤務してゐた實直な青年であつた、同君は支那事變に軍功を建て金鵄勳章拜授の光榮に浴し歸臺後間もなく右奉公團に入隊、南船大東亞戰勃發直後、比島方面の上陸作戰に參加、皇軍を援けて無事比島某地の敵前上陸に成功した勇士である、その後同方面に轉戰するうち武運拙く本年元旦、晴れのマニラ市入城をまたで敵彈に斃れ護國の華と散つたのである、生前同君を知る者は皆同君の戰死を惜み臺南市に獨り殘された同君の母堂ノブさんには關係官一同も痛く同情してゐた、それのみか將來の問題についても相談に乘り度いと各方面からの申出があつたにも拘はらず、流石軍國の母ノブさんは毅然として之を斷り單身歸國したのだつたが、この程勞務協會の主管たる督府の須田企畫部長に宛て便りを寄せた

小なりと雖も隊長、倅の滿足、家門の譽之に過ぐるものはありません……私は決して悲しくはありません……

と健氣な態度をみせ、更に嗚呼思ひ出す事は支那事變で頂いた金鵄勳章を佩用させて死なせたかつた、それが出來なかつたのは本當に殘念です

と讀む者の袖をしぼらしめるものがあつた、企畫部でもこの厳母に對して此の母ありと今は熊本縣天草郡に淋しい老後を送つてゐるノブさんに深い同情を寄せてゐる

遺言狀に示す覺悟

竹東・北村少尉"戰死の報"

【新竹電話】新竹州竹東街旭國民學校長北村一郎氏の長男北村利夫陸軍少尉はこの程大東亞戰爭の華と散つた旨郷里を經て通報があつた、北村少尉は臺北一中を經て臺北帝大豫科林學門部を卒業後大日本製糖會社に就職し入營、幹部候補生として甲種、豫備士官學校を卒業、昭和十五年十一月少尉に任官、引續き同校で新兵教育に當り、昨十六年十一月皇軍の花形機械化部隊長として勇躍第一線に出動したもので、家庭には父君の外令妹二人がありまた令弟孝君も支那事變勃發後間もなく出征、中支方面で活躍、昨十六年二月除隊して目下神宮皇學館大學に在學勉強にいそしんでゐる、嚴父一郎氏は十四、五年も竹東で校長をつとめてゐる教育界の元老であるが

未だ詳報がありませんので場所や時日や詳細等一切わかりません、出征の際は立派に戰死を覺悟して出掛てゐます、なにしろ無口な子供でした

と語つた、尚出征の時嚴父の許へ遺言狀と毛髮、爪等を送り覺悟の程を示し、前の手紙には「[illegible]は十分御願ひました、男子の本懷これに過ぎるものはありません、もとより生還は期してをりません」とありこれが最後の便りとなつたのである（寫眞は北村少尉）

皇太子殿下　御登山記念碑　御移轉式

【高雄電話】高雄市壽山中腹の皇太子殿下御登山記念碑を御展望所として由緒の深い壽山館前に御移轉することになり三十日午前四時から現地にて坂口知事、新要塞司令官その他軍官民有力者が參列して御移轉式を嚴かに擧行する

至高至大の光榮

山本大尉未亡人語る

【基隆電話】護國神社に新合祀の光榮に浴した故山本忠[illegible]大尉は約二年間武漢三鎭をはじめ中南支の戰線に活躍、昭和十四年十月九日湖東省三水縣[illegible]の戰鬪で壯烈な戰死を遂げた勇士である基隆市[illegible]町二四四の家庭には未亡人光江さん（二[illegible]）と長女シヅ子さん（[illegible]）がゐる、光江さんは感激して語る

靖國神社に合祀されることは日本人として至高の光榮です、亡き主人も定めしこの度の光榮に感激してゐることでせう、また私共家族たちもこのやうな光榮に浴しますことは一家一門の榮譽この上もないことで勿體なく有難い氣持で一ぱいです、子供も立派に育てて大祭には一家揃つて社頭對面に參りたいと思つてゐます（寫眞は山本大尉）

有難さに感泣

深津上等兵嚴父談

【基隆電話】合祀の光榮に浴した故深津[illegible]生上等兵の遺族は基隆市社寮町六七に嚴父曾市氏（五[illegible]）母堂トキさん（[illegible]）がある曾市氏は語る

[illegible]生は昭和十三年十一月二日に南京で戰病死致しましたもので立派な御奉公も出來ず申譯ないと思つてをりますのにこの度一家が光榮に浴しまして有難さに感泣してゐます（寫眞は深津上等兵）

一門一家から六人の軍人

【新竹電話】靖國神社に合祀の榮に浴した故佐々木春雄上等兵は臺北工業學校卒業後鐵道部技術部門講習會を經て宜蘭線保線[illegible]に勤務中應召昭和十四年[illegible]に於て名譽の戰死を遂げた勇士で遺族は新竹地方法院苗栗出張所長たる嚴父盛一氏、母ツゲさんの外一弟二妹がある、嚴父盛一氏は三年半も竹東登記所に勤務昨年十月苗栗へ轉じた人で同氏の甥は北支に出征中であり母ツゲさんの親類まで入れると一家一門から六人の軍人を出したとの事である、盛一氏は語る

誠に有難さきはみで申し上げる言葉も御座居ません、出征間もなく戰死して何の手柄も立てる事が出來なかつたのが殘念で慾を言ひますとこの大東亞戰爭でも大いに御奉公してもらひたかつたと思つてゐます（寫眞は故佐々木上等兵）

家門の譽れ

福田上等兵母堂　皇恩に感泣語る

【基隆電話】故福田皆吉上等兵は昭和九年九月[illegible]で護國の華と散つた勇士、基隆市[illegible]町三一の家庭には次男三男の子供二人を出征させ基隆郵便局に交換手として勤め一家を支へてゐる四女フジさん（一[illegible]）嫁[illegible]人で銃後を守る母堂ソヤさん（五[illegible]）がある、殊勳の母堂は軍國の母らしく聖恩に感泣して語る

皆吉が靖國神社に合祀されますことは家の譽れで嬉しくて涙が一杯です、亡き父も定めし喜んでゐることでせう、一昨年三男の皆次郎が入營する折、内地に參りまして靖國神社に御詣りしようと思つてをりましたが恰度お盆[illegible]者からまだ凱旋しないからと云はれて殘念でしたがやめましたので今度はどうしても御詣りしたいと思つてをります、この喜びを

戰地　に征つてゐる二人の男の子の下に知らせてやり立派な手柄を建てるやうに勵まして

やりたいと思つてをります（寫眞は福田上等兵）

聖恩に感泣

田谷伍長母堂談

新合祀の故田谷[illegible]伍長は支那事變に出征、北支の戰野を驅馳して殊勳を立て[illegible]ノモンハンへ[illegible]十四年八月二十七日のハルハ河[illegible]で戰傷を受け護國の華と散つた武人である、遺族は嚴父[illegible]氏（[illegible]）[illegible]男[illegible]の四人家族で臺北市[illegible]町一四五に住居するおばさんのフミヨさんは語る

聖恩の有難さに感激致しまして[illegible]戰地の決意を固めて「お父さん、お母さんに今度御眼にかかるのは靖國神社ですよ」と申してをりましたが生前の希望が達せられ九段の社頭深く鎭まる身となつて本人も定めし喜んでゐることでせう

自給肥料增産に挺身

きのふ・增産優秀者を表彰

臺北州農會主催の自給肥料增産優秀者表彰授與式は二十七日午前十時から市公會堂で州下郡街庄長、郡技師、受賞者等七百餘名出席の下に盛大に擧行された、[illegible]州農會長代理の式辭、[illegible]の訓示、受賞者總代[illegible]氏の答辭あつて閉式した後、午後一時より引續き講演會が行はれ、講師[illegible]は「水稻作に於て堆肥[illegible]」入鹿山技師は「米の一生と其の正しい育成法」と各題下で講演を爲す、引續き[illegible]部より[illegible]授與あり、終つて入鹿山技師[illegible]主催の觀劇を[illegible]でなる、[illegible]に[illegible]なる苗[illegible]要とする原理と其の[illegible]を行ふ[illegible]、尚受賞者[illegible]は左の通り（寫眞は表彰狀授與）

△市街庄の部（一等五百圓）淡水街（二等）淡水街[illegible]庄（三等）林庄、中和庄、石碇庄

△保甲聯合會の部（一等十圓）淡水郡北新庄子（二等）海山郡樹林[illegible]淡水郡[illegible]（三等）[illegible]

△個人の部（一等）陳長、王根、陳[illegible]、長國光典、林水[illegible]（二等）[illegible]以下七十名

△農[illegible]功勞者　吉田[illegible]氏外三十三名

貯金と節米運動

員林郡の戰捷感謝行事

員林郡では戰捷祝賀行事として感謝貯金及節米運動を起すことゝなり郡下部落會並びに奉公班で大々的に實施中だが要項次の通り

▲感謝貯金　各戶月十錢以上三ケ年間繼續して實施

▲節米運動　生産者も消費者も約一割の節米を行ふ

[illegible]二千圓をあまさず二十三日郡役所に早期完納され百％の好成績を收め大東亞戰下銃後國民納稅報國の赤誠をあらはしたが州下郡定額は八十八萬[illegible]百六圓十一錢である

文山郡家禽類　統制組合結成

臺北州文山郡では郡下家禽類の業者が二十六日午後四時より新店公會堂に於て郡下家禽類の販賣統制組合の創立總會を開催し郡吉田[illegible]長臨席の下に組合規約及昭和十七年度收支豫算を協議決定、武山[illegible]氏を組合長に推選[illegible]の指導に依り積極的に事業の運營に乘出すことになり午後五時頃終了した

健全娛樂普及

皇奉花蓮港支部

【花蓮港電話】皇民奉公會花蓮港支部では目下島内巡廻上演中の演劇挺身隊一行を招聘、四月四日から二十一日迄花蓮港市を始め各郡支會、街庄分會所在地十餘ケ所に於て健全娛樂普及の爲め上演を依頼する事に決定した

新竹水利組合

【新竹電話】新竹水利組合では二十八日午後一時から州會議事堂に州・各水利組合長を集め昭和十七年度歳入歳出豫算につき協議を行ふこととなつた、豫算總額は四萬七十六圓三十[illegible]で其の主なるものは土地改良並に地籍整理事業等である

新竹所得稅完納

【新竹電話】二十五日納期の新竹州昭和十六年[illegible]

宜蘭警察招魂祭

【宜蘭電話】宜蘭市並に宜蘭郡管下殉職警察官招魂祭は齋藤郡長、小柳郡守主催の下に四月一日午前十時から宜蘭公園招魂碑前に於て官民代表參列の下に盛大に擧行される

宜蘭雜貨商組總會

【宜蘭電話】宜蘭市食料品雜貨店組合では三十日午後二時市公會堂で總會を開き統制組合の創立をかね協議する

甲當り收量三萬斤

臺灣米作に驚異的新記錄樹立

【新竹電話】臺灣米作に多收穫の驚異的新記錄を收めた愉快な話……新竹州の米作は年々增産されてゐるが、この程新竹州產米改良係長に依り年產甲當り三萬斤の收穫を得た模範田のあることが明かにされた、耕作者は桃園郡八塊庄の揚[illegible]能氏である、從來の水田は甲當り五、六千斤程度が普通とされ、最も肥沃の土地でも七、八千斤（一期分）の收穫に過ぎないものが揚氏の耕作になる水田は昨年一期作一萬三千三百五十斤、二期作一萬七千三百四十五斤計三萬六百九十五斤に上る驚異的の收穫を得て全島で稀に見る大作柄を示した、州當局でも增産奬勵の目標として增産意欲に一層力を入れることとなり二十七日有樂館に於て開催した頭技會表彰授與式では揚氏を特等として表彰した、なほ右水田の施肥方法は從來金肥と堆肥を施して來たものを、昨年から堆肥と金肥を使用せず、甲當り堆肥十一萬斤、水肥二萬一千斤、[illegible]二千二百斤及び綠肥一萬六千斤をそれぞれ施したのみで之れは全く州當局の堆肥奬勵の結果にもよるものであり今後の堆肥奬勵にも大いに力を得たと當局では張切つてゐる

銃後後援會

宜蘭郡下發會式

【宜蘭電話】宜蘭郡下の銃後後援會發會式は左記で擧行することになつたが[illegible]の無い限り小柳郡守が臨場する

△二十八日　午後二時壯圍庄（信組內）

△二十九日　午後二時頭圍庄（信組內）

△三十日　午後三時礁溪庄（庄役場會議室）

△三十一日　午前十時員山庄（庄役場）

感心な兒童

お休に廢品回收

【宜蘭電話】宜蘭市北國民學校六年のよい子ども達は學年末休みを無駄にせず廢品回收を行ふ事になり、空瓶を集めて賣つたところ、この賣上が十圓あつたので「兵隊さんの献金にして下さい」と二十五日宜蘭市兵事係へ差出した、この日宜蘭市兵事係へ[illegible]献金した

新戰場を語る座談會

恩を仇にする英國

（六）濠洲作戰と住民の問題

本社　安東閣下何か附け加へて御話するやうなことはありませんか

安東中將　私は岸井君と交代に行つたのです、それで艦隊の宿只中で海戰が行はれた頃は日本に居つたが、その代り休戰後日本へ持つて來るドイツの潛水艦をイギリスに取りに行つたその潛水艦はポートランドに引張つて來てあすこで整備したこの潛水艦は一號から七號迄の七隻で大小色々のがあつた、岸井君がその間潛水隊の司令になつて總ての交渉等をやられた、特務艦隊中で潛水艦に經驗のある人が一人も居ないので心配した、その當時におけるドイツの進歩した潛水艦を手際にかけると云ふことについては非常に苦心した、ポートランドでも一月の末頃迄には整備をして乘り出すつもりで居つたが、仲々出來ずやつと三月になつて向ふを出發した、ポートランドでは初め日本の海軍に對する感謝の念もあり大變歡迎して親切にやつてくれたが餘り長くなるものだから終ひには出て行けと云はんばかりの態度だ、日本からは何故早く出んかと矢のやうな催促がありその間に立つて苦しい思ひをした、持つて來るのには隨分苦心した、この話は餘り關係がないから省きます

本社　列國がもて餘したあの潛水艦艦統の成れ果は世界の海軍を驚かしたものでしたね、米國は大西洋艦統の自信がないので全部英國に哀願し、僞國は目と鼻の間で一隻沈めてゐますね

安東中將　日本の海軍が地中海へ行つて兎に角イギリスの海軍と肩を並べて恥しくない事うそれ以上の働きをするし、又艦の運用にしても世界中で日本かイギリスかと言ふやうな狀況になつたものだから日本の艦隊の乘員が皆自信を持つやうになつて來た、殊に角日本人はどつちかと言ふと西洋人に一目置いて居ると言ふやうな時代であつたが、それが英佛の奴はてんで日本に比べて問題にならないと言ふやうな自信が出來たのだ、それで艦がマルセーユに横付けする場合等は佛の陸戰隊が横付けになつて居つてその後に日本の陸戰隊が入つて來た「おいフランス、頼むぜ」と云ふやうな調子でもやい綱を投げると「ウイ、ウイ」と云つて取つてくれると云ふやうな譯で全然向ふの奴を呑んでかかつてゐた

本社　將來日本が印度洋或は濠洲南阿等に進出する場合に大陸諸の聯合國の他にどんな風でせうか、日本のお世話になつた英國が今度は日本を敵にして戰ふと云ふやうなことになつて英國も堪らないでせう、山路閣下如何ですか

山路中將　一寸難しい問題ですね、當時ドイツの海軍は全盛時に見て仲々有力であつた東洋にあつたシャルンホルスト、グナイゼナウの二艦はイギリスの東洋艦隊より優勢で南北太平洋、印度洋等は總て日本海軍により制海權が確保せられ英國は印度、濠洲、ニユージーランドよりの海上輸送は日本海軍により遂行されてゐた當時若し日本がドイツと同盟して英米にあたつたならば大英帝國は既にこの時に崩壞したことは疑問の餘地がないと私は思ふ、彼等には何等太平洋の戰ひをなす所の當時に於て英米がなかつたものと私は見る、それからこれらの濠洲は英國の外廓防衛の重要な因子となり得るか、日本にとつては攻め難い陣地となるか、と云ふことであるが濠洲作戰を爲さんとせば先づこれら廣大な地域を制壓する必要がある、然らざればこれら濠洲は寧ろ我れに不利な働きをします卽ち我が[illegible]部隊は海上より絶えず我の弱點に襲はれる、同時に[illegible]なことを附け加へるならば、新西蘭の作戰に關して考慮すべき點の一つは濠洲人の性質です

山路中將　濠洲人は上下の二つの階級に大別することが出來る、上流の方は國家の意識を有ししかも二代又は三代位で家をなした者が多い、從つて[illegible]強固である、この上流社會が濠洲の中堅をなして居る、私共が當時の話だが、一つの家族の中から四人の壯丁を歐洲の戰場に送つてゐる者が多數あつた、既に濠洲聯邦の軍隊の最高指揮官のクレスウエルと言ふ少將は三人の子供を歐洲戰場に出してその中の一人が負傷した、又メルボルンの[illegible]長のサー・ジョン・クライスと言ふ人は三人の子供を戰場に送つてその中の二人が亡くなつたと言つて居つた、[illegible]のホレーサー少將は家の大部分を[illegible]つたと言ふことを私に告げた又國防大臣のピアスと言ふ人の話によると自分がシドニーで運轉手にチップを與へやうとしたところが受取らない、聞いて見ると彼は一年に六千磅の收入があるのだが、自ら進んで運轉手となつて國に奉公して居るのだと云ふことであつた、[illegible]た（つゞく）

……出席者……

第二特務艦隊司令官（當時）　海軍中將　山路一善閣下
海軍省軍務局第一課長（同）　同　古川鈊三郎閣下
第一特務艦隊參謀長（同）　同　鳥巢玉樹閣下
第二特務艦隊參謀長（同）　同　安東昌喬閣下
第二特務艦隊參謀（同）　海軍少將　岸井孝一閣下
海軍武官府報道部長　平出英夫大佐閣下
本社社長　[illegible]

愛の赤道（24）

竹田敏彥
都竹伸一畫

サンパギタの花（三）

二人は、はつとして顔を上げたが、男は眼のギロリと光つた若い比島人だつた。

「濟みませんが、煙草の火を借してくれませんか」

達者な英語で言つて、煙草を啣へた大きな顔を、ぐつと近づけてきた。同時に、ちらと克彦を見上げたその男の眼は、[illegible]無氣味な光りを放つた。克彦は[illegible]眺めたが、

「さあ、どうぞ……」

煙草を突出した。男はその火を自分の煙草に移さうとしたが、それが、勞働者の用ひる安煙草のピードモンドであることを、克彦は見のがさなかつた。ピードモンドを喫む紳士――

克彦は、一そう不審に驅られて男の樣子に注意したが、パッ、パッと吸ひつけた煙草の火が男の鼻先で、明るく[illegible]いた。瞬間の額に、一寸ばかりの[illegible]の痕が薄黒く浮き出したその顔には、[illegible]

「有難うございます……」

男は、漸く引いたが、

「今年の雨季も、大したことありませんね」

こんなことを言ひながら、美しい星空を見上げたと思ふと、そのまゝ立去る樣子もなく、

「お散歩へありませんか」

にやりと無氣味な微笑を浮べて克彦と佐智子を見比べながら、[illegible]克彦の側へ腰を下ろした。

佐智子は、[illegible]相手の無禮に不快な表情を見せて、ちらと克彦の方へ眼配せした。克彦も、すぐ、この男を避けて、他のベンチに移らうとしたが、一瞬早く、

「失禮ですが……」

男が、にこりと克彦の方へ呼びかけた。

「あなたは、この町の日本人小學校の訓導をしてゐられる瑞木克彦さんぢやありませんか」

克彦は、こんな男から、自分の職業や姓名まで指されて、何か胸[illegible]とした氣持だつたが、

「さうですが、あなたは？」

すぐに相手の名前をきいた。

男は、

「私ですか……私は、やはりあなたの學校にゐられる大槻さんと心易く願つてゐる、ソリスといふものですがね」

「まあ……」

一郎の名を聞くと、克彦よりも佐智子の方が、驚いて、眼を瞠つた。

男は、ちろりと佐智子の方を流し見たが、

「時に、大槻さんは近頃、一向お見受けしませんが、何處か御旅行でもなすつていらつしやるんですか」

「大槻君ですか」

克彦は、相手を[illegible]へて、ちよつと返答に躊躇したが、

「大槻君は、日本へ歸りましたが、何か、同君に御用ですか」

詰問するやうに、問ひ返した。

「いや、別に用といつてはありませんが、しかし、何時、日本へお歸りになつたのですか」

「僕が、嘘でも言つてると言ふんですか」

克彦は、むつとしたやうに言つた。

「あの、事業のある方が、この時節に、ヒイリッピンを去つて日本へお歸りになるとは、ちよつと腑に落ちかねるのですが、ほんとは、マニラか、何處かその邊へ、御旅行[illegible]ていただかないと、却つて皆さんが、[illegible]かからないとも限りませんからね」

男は、[illegible]

案内

生徒募集　[illegible]　臺北市大和町　土木[illegible]
昭和[illegible]　臺北市[illegible]
生徒[illegible]
興亞[illegible]
石堂[illegible]
タイピスト[illegible]
女子[illegible]
旅館[illegible]
體操[illegible]
運轉手[illegible]
南進[illegible]
理髮　助手[illegible]
借家[illegible]
荷馬車[illegible]
借家[illegible]
理髮　職人[illegible]　篠田理髮館
見習[illegible]
結婚[illegible]
債券へ　はまやへ　臺北京町四ノ二　電七七七五
ウエーブ　ハークロームシックス入荷　フタバ[illegible]
メガネ專門　和田メガネ店　臺北本局前商銀通　電六一五〇

ラジオ放送局指定品　[illegible]　明石町二ノ一
ラジオ[illegible]
ラジオと電氣器具[illegible]
國民服は[illegible]
京染[illegible]
のせ[illegible]
ドライミン[illegible]
蟲研[illegible]
冷藏[illegible]
シンガーミシン[illegible]
クッション[illegible]
斷食[illegible]
砂礫[illegible]
溫泉[illegible]
服地[illegible]
ミシン[illegible]
模型飛行機[illegible]
玉臺の御用は[illegible]
難病[illegible]
萬年筆は文化堂[illegible]

治せ肺病　肋膜炎も同じ療法で

肺病・肋膜炎は醫藥のみで治るものでなく、自然の恩惠（日光・空氣・地稱）食物・精神・運動等の綜合療法に依つてこそ治るのである、しかし現在起きてゐる惡症狀は先づ藥の力に依つて其の進行を止め、治療の促進を圖ることが大切である。

「藥を買ふ買はぬ」は別として、どうしたら肺病が治るか、專門藥舖たる全國各地の有田ドラッグへ遠慮なく御相談せられたし、專賣所なき地方は發賣元大阪南區心齋橋南又は東京日本橋區通三有田ドラッグへお尋ね下さい

肺病まるくまくでお困りの方は　全島各地の有田ドラッグへ御相談下さい

ニキビが取れて色白くなる

今まで塗つたり飲んだりいろいろなことをしてもとれなかつたニキビやニキビ跡の斑色、凸凹肌がスッカリ取れて皆さん大喜びです。お困りの方は迷はず臺北市[illegible]日本醫學研究所[illegible]へ一ニキビ[illegible]と御申込になれば詳しい說明書を無料で送つてくれます

積極的強壯劑

ビクラ　VIKURA

心身改善の推進力

從來の榮養強壯劑は第二次的なるに反し、ビクラは積極的に身體の衰弱狀態に活力を與へ各機能を根本から積極的に活動させる綜合作用をもつ理想的な強壯劑です。

ビクラにはアルギモン、鐵、コラニキス、ストリヒノス、マンガン等の[illegible]が[illegible]に配合され、[illegible]

【適應症】

心身の過勞・神經衰弱・食欲不振・[illegible]

特約店　[illegible]
發賣元（大阪）[illegible]林源十郎商店

逆上・頭痛・冷え症に

本劑は[illegible]から血行を整へ、[illegible]丈夫な體にし、[illegible]用なく婦人諸疾患を取除くので有名です。

（主効）
逆上・頭痛・めまひ・足腰冷込・月經不順・下腹疼痛・ヒステリー・神經衰弱・子宮病・こしけ・手足しびれ・息切・感冒・産前産後

中將湯

東寶直營國際館

28日ヨリ　4月2日マデ

料金　下・50　上・80　[illegible]

お斷り

廿七日ヨリ「白い壁畫」を封切の予定でありましたが未着の爲め東宝映畫の名畫番組に變更上映致します

結婚の生態
時の花形

『白い壁畫』は到着次第に封切上映致します

伸びゆく日本！溢れる赤誠！

日立モートル

臺北販賣所　臺北市本町二ノ一六（大阪商船ビル）電話臺北三八四二

東京・丸ノ内

日立製作所

日立グラインダー
日立ホイスト

弛んで消化力なき胃袋
イ
引締りて消化力の強き胃袋
ロ

病衰弱の恢復は消化管の强化から

（胃）が多少でも惡いといふ人や特に胃病を自覺せずとも體の弱い人の胃は、多くはイ圖の如くゆるんで彈力がないが、元來、健全な胃はロ圖の如く緊張になつてゐるべきである。

（然）し、ゆるんで彈力のない胃袋も、これを引緊めて強固にすれば消化力を增すのは當然でネオネオギーなる藥物は、すなはち、この胃袋の組織を復舊する作用をもつ品である。

ネオネオギーには、もう一つ、腸の榮養吸收力を強める作用がある故に、これをのめば消化と吸收力が强められ、榮養物はよく血肉となり、從つて痩せた體は肥り、弱い體は丈夫になるのである

【藥價】一圓五十錢・三圓・九圓・藥店に品切の時は東京小石川關口町臺灣館二三四・日本醱生物研究所へ前金で御註文次第送達す（N3・4・26）

ネオネオギー

パイロット萬年筆

皇軍に感謝　戰線へ進級の便り

斷じて錆びないパイロット自製合金

㊣¥2.00以上